新京日日新聞
夕刊 二月四日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

芝罘上陸の陸戰隊
東山、西山砲台占領
市中軍事施設を接收

【芝罘四日發國通】三日上陸した海軍陸戰隊は同日正午芝罘を守る要塞たる東山、西山の兩砲臺に向つて進擊し、何等の抵抗をも受くることなくこれを占領、旭日の軍艦旗を山頂の砲臺に飜し、要塞內兵營、火藥庫をはじめ市中の軍事施設を接收した、兩砲臺はその建造年代は相當に古いが、山頂に新裝の大砲は口徑十五サンチの新式砲で、未だ一發も發射せずにわが手に鹵獲されるに至つたものである、砲臺は堅固なコンクリート造りのものである

廣東軍全市に戒嚴令

【ロンドン三日發國通】ロイテル廣東電によれば、廣東軍當局は三日全市に亘り戒嚴令を佈告した

英國製飛行機
初めて日支戰に參加

【上海三日發國通】漢口來電によれば昨二日日本飛行機が漢口偵察のため飛來した際防空警報と共に支那側戰鬪機九機が飛び上つて漢口最初の空中戰鬪を演じやうとしたが、日本飛行機は悠々と偵察後そのまゝ東の方に飛び去つた、軍事專門家はこの支那側の戰鬪機は最近英國より輸入されたグロスター・グラヂエーター型で、日支戰線に初めて參加その上翔力並に速力を誇るものである、今回の日支戰鬪を通じて支那側使用飛行機の變遷は第一期で米國製カーチスホーク型であつたが、速力の點で日本機に劣り慘々な敗戰を重ねた結果、第二期にはソ聯製E一六型に變へた、これは時速三百哩を出し機は優秀であるが、上翔力鈍く、日本機との戰鬪に際し常に不利を招いてゐた、よつて焦躁の支那側は遂に英國製グロスターグラヂエーター型を使用して日本機と對抗せんと試みたもので、變遷第三期とも言ふべくこの新型飛行機の出現は日本陸海パイロットも興味をもつて待ち受けてゐたものである日本製とイギリス製との性能の比較がはからずも支那空中戰において行はれるものと期待されてゐる、なほ爆擊機はソ聯製のものが優秀のため支那は今後もこれを繼續して用ひると稱してゐる

政府 大本營 連絡會議再開

【東京國通】帝國政府は戰局今後の進展並にこれに伴ふ外交、內治諸方策につき萬全の處置を講ずるため四日午後一時半より首相官邸に政府と大本營との連絡會議を再開し政、戰兩方面より重要協議をとげることゝなつた

日本の希望あらば
積極的援助提供
伊太利政府の最高國防方針

【ローマ三日發國通】イタリー政府は二日最高國防會議を開會、最近の國際情勢に處すべきイタリー政府の最高國防方針を討議した、議事の內容は極秘に附されてゐるが大要左の如く決定したと傳へられる

一、英佛兩國はエンダミオン號爆沈事件を口實として「ニヨン協定に基く共同警備區域を擴張しイタリーのフランコ軍援助工作を阻止妨害してゐるが、イタリーはこの妨害に屈せずさらに大部隊の援軍の派遣、武器、彈藥の大量補給によりフランコ軍に積極的援助を與へフランコ軍の完全なる勝利獲得を促進する

一、英米の建艦計畫、フランスの軍備充實方針等に鑑みイタリーは當面の目標として地中海の制海權把握に重點を置き、更に一層適切なる建艦計畫及び陸海軍の裝備强化、海軍の擴充を圖る

一、極東における最近の實狀に鑑み日獨伊防共協定の精神に則り日本の希望あらば軍事經濟の各方面において能ふる限りの積極的援助を日本に提供する

獨國防相辭表提出
フ陸軍總司令も辭意

【ベルリン三日發國通】消息筋の報道に依ればドイツ國防相フォン・ブロンベルグ元帥は三日ヒトラー總統に對し辭表を提出した

【ベルリン三日發國通】フォン・ブロンベルグ元帥の辭職は今や殆ど確實視されてゐるが一方陸軍總司令フォン・フリッチ元帥も病氣の故をもつて辭意を表明してゐると云はれる、萬一フリッチ元帥が辭職すればその後任に適當な人物を發見することは相當の困難が伴ふべく、目下下馬評に上つてゐるものはドイツ國防軍參謀總長ベッカ將軍、ミュンヘン軍團長、フォン・ライヒマン將軍等である、斯くてドイツ陸軍は現在非常な危機に曝されてゐるわけだが、この危機回避策として傳へられるものは次の通り

一、ゲーリング空相が暫定的に國防相を兼任し後にミルヒ空軍次官が國防相に就任する

一、ヒトラー總統自身が國防相となり鞏固なる地盤を構成する

一、ガムラン參謀總長の下に全國軍が統轄されてゐるフランスの例に倣ひドイツ全國軍を統一する參謀本部を新設する

而してドイツ政府首腦大更迭の發表はおそくも今週末迄には正式發表される模樣である

休會中の日蘭會商
協定成立す

【東京國通】一九三四年末休會に終つた日蘭會商はその後石澤、ハルト日蘭兩政府代表の豫備協定に促進され昨年六月ホックストラー男使節以下蘭印側民間代表の來朝によつてわが當業者との間に交涉が行はれたが基準年度および統制機關の二點につき兩國の意見一致せず、ために再び休會となり爾來交涉はバタヴイアに移され石澤總領事とハルト蘭印長官の間に折衝が續けられた結果、今回漸く協定の成立內容を發表された、有效期間は一九三八年末迄とし期限滿了三ケ月前に別段の意思表示なき限り更にこれはその儘繼續されるものである

ル大統領
外交方針闡明の意圖なし

【ワシントン一日發國通】英米兩國海軍の提携進捗說に續いて聯盟理事會の對日決議に對する米國引入說が宣傳されゐる折柄議會方面に米國政府の外交方針闡明を要望する聲が擧つてゐる、ル大統領は一日新聞記者團との會見席上「最近議會方面で米國外交方針を闡明する樣要望する聲が高いが大統領の考へ如何」との質問に對し「米國政府の外交方針は大多數の國民には充分明瞭にわかつてゐると思ふ」と答へ、この際改めて外交方針を闡明する意圖なきことを明らかにした

添田部隊
懷遠對岸進出

【鳳陽三日發國通】蚌埠占領後敗敵を追擊中の添田部隊は三日正午早くも蚌埠西北方五里懷遠對岸に進出した

鳳陽城入城式

【鳳陽三日發國通】鳳陽城晴れの入城式は三日午前十一時半から行はれた、前日までの雲空は拭つたやうに晴れて肌に汗さへにじみ珍しい快晴だ早朝馬上豐かに總飾を進發した〇〇部隊長の一行は定刻東門に到着、一番乘りの殊勳に輝く森田部隊將兵の捧銃の內を城內に向ひ、森田部隊長を先頭に堂々入城した、城內には軒並みに皇軍歡迎の日の丸の小旗が揭げられ、目拔き通りの森田部隊本部に當てられた安徽省高等法院分院に到り同所において朝香宮殿下御下賜の葡萄酒を酌み祝杯を擧げ天皇陛下萬歲を奉唱、記念すべき入城式を終へた

京城總領事館で
中國領事會議開催

【京城三日發國通】新政權に參加し臨時政府の方針に從つて在鮮四萬の中國人指導の第三段階に入つた京城總領事館では三日午前十一時より范總領事を中心に新義州、元山、釜山の各領事、鎭南浦、仁川の辨事處主任等參集、五色旗下第一回の全鮮領事會議を開催した

范總領事はまづ新政權支持に至つた決意を披瀝して排共親日滿の新政權の根本方針を說明、領事としての今後の方針その他につき具體的協議を行ひ正午意義深き初の領事會議を終つた、たほ領事會議に呼應し京城はじめ鮮內各地の中華商會代表は三日午前十一時京城中華商會に參集、總商會結成の會議を開き新政府の方針に從ひ日滿支親善の經濟的機關として總商會結成を決議し、經濟的親善關係實現の具體策につき協議をとげた

警備區域內の潛水艦
發見次第擊沈
フランス政府決意を表明

【パリ三日發國通】英國商船エンダミオン號擊沈事件に關しフランス政府は同國擔當の地中海警備區域に斷然强硬方針をもつて臨むことゝなり、三日左の如く發表した

フランス政府は今後地中海のフランス政府擔當警備區域に於て潛水艦を發見した場合は、潛航してゐると、航行中なるとを問はず容赦なくこれを攻擊擊沈するやう所屬警備艦隊に命じた

瀨下三菱銀行會長退職
後任は加藤氏

【東京國通】三菱銀行會長瀨下清氏は今回後進に途を讓ることゝなり三月五日の定時株主總會を經て退職することに三日の重役會で正式決定、新會長には筆頭常務加藤武男氏が就任することゝなつた

勅選議員補充

【東京國通】政府は三日勅選議員より樞密顧問官に任ぜられた松井男、菅原、松浦三氏の後任補充に關し詮衡を行つた結果、內二名を元外相有田八郎、新潟縣選出代議士大竹貫一兩氏を奏請することに內定、殘る一名は當分缺員の儘補充せざることに決定した

駐哈波蘭領事

【哈爾濱國通】駐哈ポーランド領事ヤヤトコフスキー氏は今回本省に榮轉に決定後任前アンガラ商務官レウスキー氏の着任を待ち六日午前十時四十分哈爾濱發國際列車でシベリヤ經由本國に向け歸國の途につくが着任以來日、滿、波間の外交親善に多大の貢獻をした外交官である

對支海運强化の爲
國策會社を設立
遞信當局の具體案

【東京國通】日滿支經濟提携の强化に伴ひ本邦對支海運の强化確立が各方面から要望され、遞信省においてはこれが具體的方策につき豫て立案準備を進めつゝあるが、三日衆議院の豫算總會において政友會の中井一夫氏の海運國策會社設立に關する質問に對し永井遞相はこれが實現の準備を進めつゝある旨言明するところあつたが、遞信當局において目下準備中の具體案は

一、對支海運の强化確立を目的とする海運國策會社の設立

二、日支經濟開發に資するため支那貿易促進を圖る

三、會社の組織は半官半民の特殊會社とし、その設立は法律をもつてこれを行ふ

四、會社資本は民間資本のほか政府出資も行ふ

五、日清汽船會社は本會社が設立さるればこれに吸收せしめられる

大體以上の如きものと見られ可及的速かに成案を得て關係法律案、豫算を提出する方針である

同盟藤岡記者
遺骨上海着

【上海三日發國通】藤岡正治氏の遺骨は三日午後四時五十分海軍機で久野本社記者に抱かれて〇〇海軍飛行基地へ到着したが同基地には畠山常務理事、松本支社長以下五十七名の支社員及び〇〇部隊司令官始め勤務員多數が藤岡氏の聲なき凱旋を迎へた、日の丸國旗に包まれた遺骨は松本支社長の手に抱かれ折柄降りだした雲に打たれながら一同の捧ぐる默禱の中を半旗を揭げた自動車で直ちに虹口の同盟通信社宿舍に移され同所に安置同支社員一同の手厚い通夜がしめやかに行はれた

太湖上で
海賊船を鹵獲

【上海三日發國通】海軍自慢の砲艇隊は先月より引續き江南特有のクリーク地帶の敗殘兵の掃蕩に深甚な活動を續けてゐるが、二月一日田崎少尉の指揮する內火艇が太湖の五峰山島附近を哨戒中突如障夏灣より太湖の海賊船大型ジャンク四隻現はれ小銃・機銃をもつて一齊射擊を加へ來つたが、田崎艇は勇敢にも僅か一艇の機銃をもつてこれと交戰、急を知つてかけつけた月岡砲兵隊長の應援により海賊船を捕獲した、右戰鬪における敵の死體十七、鹵獲小銃六十七を算へたが、太湖を中心に附近敗殘兵、海賊の掃蕩は寒風を衝いて日夜しく續けられてゐる

上海に又手榴彈
イヴニング ポストに投擲さる

【上海四日發國通】四日早曉五時半當地愛多亞路十九號同盟通信社筋向ひ上海イヴニング・ポストに突如手榴彈を投ぜられ、大音響と共に爆發、同社屋內にあつたU・P・オリエンタル・アフエアーズ兩事務所も多少の被害を受けた、支那人一名負傷、急報によりフランス租界工部局警官が現場に出動し附近の警戒に當ると共に目下犯人嚴探中である

佐久間部隊
二勇士戰死

佐久間部隊長の指揮する佐久間討伐隊は連日に亘り不眠不休の討伐行動中去る三十一日早曉五甲附近に趙尙志の率ゐる六、七百の匪賊集結中との情報を得て、直ちに行動起しこれが潰滅に向ひ、七時五十分頃匪賊百八十と遭遇、激戰一時間の後敵に大打擊を與へこれを南方山地に潰走せしめた、この戰鬪に於ける匪側の損害は遺棄死體三十四、遺棄死馬二十四、小銃十二、同彈藥八百七十七、拳銃三、同彈藥十八、馬鞍共十一、その他彈帶、傳單、被服等多數に上つてゐる、わが方は上等兵中野健一、一等兵舘田軍藏兩氏が壯烈なる戰死を遂げ外に死馬二頭を出した、右兩氏の英靈慰靈祭は三日午後三時から〇〇部隊下士官集合所に於て盛大に執行された

大野駐支財務官大連着

北支駐在大藏財務官大野龍太氏一行は三日入港の黑龍丸で大連着、直ちにあじあに連絡奉天經由新京に向つた

人事往來

着京

▲柳町精氏（泰東日報）三日來京ヤマトホテル
▲楠田小太郎氏（會社員）同
▲柴田五郎氏（同）同
▲鈴木謙則氏（同）同
▲増尾儀四郎氏（官吏）同
▲福渡一雄氏（機械商）同國都ホテル
▲野尻彌一氏（鞍山日日）同
▲瀨戶勝治氏（滿蒙毛織）同
▲田北文雄氏（日本海上）同
▲武安千春氏（淺野セメント）同
▲山本熊太郎氏（商業）同
▲長岡逸氏（會社員）同
▲富永佐吉氏（官吏）同
▲藤原秀則氏（滿洲豆桿パルプ）同向陽ホテル
▲砂野良夫氏（淸水組）同
▲上田納介氏（土建業）同都ホテル
▲河野喜作氏（大同セメント）同
▲菅原運治氏（滿鮮拓殖）同新京ホテル
▲妹尾正氏（會社員）同大都ホテル
▲大泉一氏（同）同
▲坊作一氏（滿鐵社員）同蓬萊ホテル
▲小川國廣氏（官吏）同
▲仁戶田軍忠氏（同）同國際ホテル
▲中西政吉氏（滿鐵社員）同富士屋旅館

出發

▲畑惣之助氏 三日奉天へ
▲兒玉常雄氏 同
▲九里正藏氏 同
▲森口源十郎氏 哈市へ
▲加奧義憲氏 同
▲草野彩雄氏 奉天へ
▲竹內一郎氏 釜山へ
▲岡本健一氏 四平街へ
▲遠山亮氏 大連へ
▲岡本軍房氏 同
▲伊藤福一氏 同
▲渡邊政人氏 湯崗子へ
▲和田昌氏 同
▲安積昭夫氏 同
▲長谷一郎氏 奉天へ
▲山本貞一氏 大連へ
▲原田棟一郎氏 同

その日〱

四千キロをつらねる防共の陣、これを鐵壁たらしむるには勿論强い聯繫を要する
□
五ケ年計畫の飛躍、それにはもとより堅實な土台があつてはじめて成果を得よう
□
建設と躍進と、時局行進の譜は斯くてわれらの環境にも高らかに響きわたる
□
任を報道の分野に持つて、時勢が求むる職能に努むることの聯盟は空疎でない
□
春立つけふ、白くとざした風景ながら陽光そゝぐ時間漸く長くなつたのを知る

非常時局下にひらく第二回全滿記者大會
國策絕對支持の決議固し

第二回全滿記者聯盟大會は非常時局下に於て緊張裡に四日午前十時半より新京日滿軍人會館に於て關東軍司令部柴野少佐、中島大尉、國務院弘報處堀內處長、岡田情報科長、大槻事務官、滿洲帝國協和會甘粕總務部長（代理）駐滿海軍部代谷參謀長、關東局鹽見事務官列席、全滿の新聞通信三十余社代表四十一名出席のもとに開催された劈頭高柳保太郎氏を座長に推薦、高柳氏座長席につき開會の辭を述べ次いで大西幹事より會務並に會計報告あつて協議事項に入り

（イ）全滿記者聯盟は現勢下に於ける北、中、南支、蒙疆の事態を認識し新興政權に對し國策に併行して絕對支持を與ふる件

（ロ）支那に於ける窮民救濟に對しては記者聯盟に於て將來適宜に善處する件

（ハ）新興支那政權確立の場合慶祝使派遣の件

（ニ）第四次慰問使上海方面派遣の件

（ホ）新京並に全滿傷病兵慰問の件

（ヘ）鈴木二郎、藤岡兩殉職記者弔慰の件

（ト）滿洲に於ける銃後責務の組織的且永續的ならしむる爲記者聯盟は更に努力すべく具體的方法を講ずる件

を協議し鈴木氏の葬儀に當り代表者を派遣し弔辭並に花輪を贈り藤岡氏には弔電を贈ることに決定し大會の宣言決議に入り座長より起草委員を任命し十一時一旦休憩、村田滿日社長、窪田撫順新報社長、寒河江哈日主幹の三氏は前協議決定にもとづき聯盟を代表して新京陸軍病院の慰問に出張す、かくて十一時半再開宣言並に決議の起草を終へ森田國通社長より朗讀發表あり滿場異議なく可決し正午休憩午後は東條關東軍參謀長、代谷駐滿海軍部參謀長、星野總務長官の時局講演あり、滿洲映畫協會の事變ニュース映畫を觀覽し午後六時半より一同總理官邸の晩餐會に出席の筈である（寫眞は記者大會々場）

宣言決議

支那事變茲に半歲、皇軍の戰果燦然として、遂に北支を完制し、中支を扼括するに至るや、中華民國の衆庶齊しく抗日の愚を覺り容共の患を憂ひ率ゐて東亞道義に立脚する親日滿政府の確立に精進す、然るに此の間、傀儡の國民黨政權は忽ちにして其本據を失ひ機構を四散して、僻陬に遁竄しつゝも、尚ほ其非を辨へず依然抗戰を裝ひ、窮餘國權を外に賣り、痛苦を內に及ぼして、毫も省みるところなし、暴戾眞に極まれりと謂ふべし

乃ち、日本帝國政府は這般聲明を發して爾後國民政府を相手とせず、眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待し、これと國交を調整して、更生新支那の建設に協力するの決意を宣示し、滿洲帝國政府またこれに呼應して聲明を發し、支那四億の民人を救ひ、東亞和平を實現すべく理想を同じうする蒙疆北支等諸政權の發展興隆に協力し進んで新興支那政府の建設を支援して、眞に日滿支共榮提携東亞復興の大業に邁進せんことを切望すとなせり

日滿一體の基本國策此に炳乎として宣明せられ、兩帝國の官民協力一致、東亞久遠の平和確立を目標として堂々の聖戰を進む

洵に是れ東亞諸民族待望の義擧にして亦有史以來の大業に外ならず、惟ふに、抗日敗殘政權は既に民心離反し、財的支持を失ひ、加ふるに將兵の戰意沮喪して、其命運究まれるものありとは謂へ彼等の狂暴と、一、二外國の術策とによりて攪拌せられたる國際情勢の前途尙ほ逆賭し難く、延いて聖戰の難關更に重疊たるものあるを豫想せざるべからず

然りと雖も日滿兩帝國が如上不退轉の決意を樞軸となし、堅忍持久、物心双方の體制を整備して銃後に於ける國民的協力を推進せば凡有る時艱を克服し、妖雲を清掃して、支那の天地を明朗化し、日滿支和親提携の局面を實現し得るの時機遠からざることを確信して疑はず、此の秋に方り、我等任を操觚に承け、國策贊翼の前線に立つもの、彌々責務の重大を覺り倍々自肅自勵以て使命の遂行に邁進せんことを誓ふ

此に本大會に際し、日滿兩帝國政府の聲明に對へ敢へて所信を宣す

決議

日滿兩帝國政府聲明の趣旨に則り、中華民國に於る抗日政權を剿滅し、親日滿政府の健全なる育成に協力、以て東亞永遠の平和確立を期す

出席者氏名

▽全滿記者聯盟大會列席者　關東軍司令部柴野少佐、中島大尉、國務院弘報處堀內處長、岡田情報科長、大槻事務官、滿洲帝國協和會甘粕總務部長、駐滿海軍部代谷參謀長、關東局鹽見事務官

▽出席者　滿洲弘報協會理事長高柳保太郎、滿洲國通信社々長森田久、同盟通信社新京支社長山崎義人、大阪朝日新聞社滿洲支局長伊藤盛一、大阪每日新聞社滿洲通信總局波多江種一、大同報社主幹大石智郎、大新京日報社主筆神藏軍勝、滿洲日々新聞社新京支社長中村猛夫、鮮日報社主幹山口源二、新京日々新聞社總務十河榮忠、新京日々新聞社編輯局長松本勇、盛京時報社新京支社長湯畑正一、滿洲國通信社編輯局長小野敏夫、滿洲國通信社編輯局次長大西秀治、滿洲行政學會董事新井練三、哈爾濱日日新聞社主幹寒河江堅吾、ハルビンスコエ・ウレミヤ社々長古澤幸吉、奉天日日新聞社々長細野繁勝、奉天日日新聞社主幹橋本喜代治、奉天每日新聞社支配人尾本捨次郎、遼鞍每日新聞社々長渡邊德重、大北新報社々長山本久治、泰東日報社主幹柳町精、滿洲日日新聞社々長村田懿麿、滿洲新報社々長小川義和、滿鮮日報社々長李容碩、マンチユリヤ・デーリー・ニユース社支配人太原嬰、國境每日新聞後藤撫順新報社々長窪田利平、安東時報社副社長杉山宗作、營山日日新聞社主幹野尻彌一、錦州新報社々長井下萬次郎、醒時報社々長張兆麟、盛京時報社々長染谷保藏（代理岩下輝夫）三江報社々長飯田台輔、滿洲國通信社松本於菟男、滿洲弘報協會瀨沼三郎、同佐藤武雄、富田廣四、哈爾濱新聞社池田盤根

愛玩に過ぎては特質を消失する
軍用犬座談會（本間獸醫少佐所感）

滿洲軍用犬協會新京支部主催月例座談會は軍犬育成所本間獸醫少佐を迎へ三日午後七時から新京記念公會堂で

開催

した支部側鄕支部長岡田訓練所長高月書記藤森訓練長會員三十餘名出席岡田訓練所長の挨拶があつて本間獸醫少佐軍犬に關する所感の題にて軍犬の體質性能、體形性能に分ち資格と最近の趨勢についで述べついで從來一般の飼育管理を見るに餘りに愛玩に過ぎる爲最も必要なる野性を消失してゐるがそれでは何の役にもたゝない人間に出來ない犬が持つ特徵を助長するやう心掛け飽くまで合法的體質の鍛鍊を旨とし天賦の性能を發揮せしめる事、軍犬蕃殖は血統書を

根本

とし科學的に優勢血統の蕃殖を圖ること蕃殖年齡は生後二年乃至三年を理想とし五才以上のものは用ひざること、人間と同じく胎敎が最も大切であれば母犬の愛護を念頭に置き胎兒數は體質稟性を重視して制限すること其他幼犬發育期の飼養管理、軍犬の飼料一般訓練に對する注意等約三時間に亘つて蘊蓄を傾けて諄々と說き一般に多大の參考を與へ且つ反省を促し講話を終りそれより質疑應答をなし午後十一時閉會したが非常に有益な會合であつた

傷病兵南下

北滿討匪行の聖戰に不幸傷いて新京陸軍病院にて療養中であつた白衣の勇士十九名は四日午前八時新京驛着臨時病院列車に乘車、哈爾濱より乘車の二十七名と共に鄕軍、國防婦人會員等多數市民に見送られて同八時五十五分出發南下內地原隊へ歸還した

酷寒に抗す
都大路の守護神 交通整理のお巡りさん
前後左右一分の油斷も禁物

零下三十餘度、冷たいと云ふより痛い街頭にしかも吹き通しの四つ辻で一分の隙もなく縱橫に行き交ふ自動車、自轉車・馬車、洋車を右手左手の信號も機敏に捌いて呉れる交通整理の警官こそは極寒の都大路の守護神である、この警官あればこそめまぐるしいまでに馳驅する車、車、車の中で女も子供も安全だ、素晴らしい勢で伸びて行く國都の交通量はそれにも增し激增する

內地と違つて新京はスピーディな自動車とマンマンデーの馬車、洋車とが交錯して走るのでまことに整理し難いんです、殊に最近の寒氣では道路が凍つてカチカチでせう、滑るの滑らないのつたら話にならずストップをかけても五米や十米は滑るんですから全く氣骨が折れますよ

と語る警官の眉宇にも苦勞がうかがはれる

□

一朝右手と左手が逆つたら樂土は忽ち流血の慘、常に極度の緊張がゐる、肌をさす寒氣にも手を擦り合はす暇もない漸く重い務めを終へほつとした一時を詰所に歸つても冷えきつた彼氏等の手足に溫みを覺える頃にはまた交代の時が來て寒風荒れる街頭に出陣せねばならんといふ交通整理警官の極寒と抗しての働きは卅萬市民齊しく感謝の的である

日滿兩商工機關合併調印式擧行
商工公會への輝かしき發足

日滿合體新京商工界の發展に處すべき新京商工公會設立の爲の日本側新京商工會議所、滿人側新京市商務會兩機關の合併調印式は四日午前十一時より記念公會堂貴賓室にて行はれた

商議側會頭石崎廣治郎、副會頭四戶友太郎、寺內清次理事尾藤正義、市商務會側會長王荊山、副會長史維翰王子衡、理事王錫廷の諸氏が出席して石崎會頭、王會長兩氏の手に依つてそれぞれ署名調印、こゝに兩機關は合體全く成つて直に經濟部及び特別市公署へ認可方申請手續を行ひ輝やかしきスタートを切ることとなつた【寫眞は調印式】

滿洲國大臣らが
日滿軍警慰問計畫

滿洲國政府は國軍及び警察官を輔け國內防衞治安肅正に寧日なき友邦日本軍各部隊と滿洲國軍警ならびに旅順に療養中の支那事變關係陸海軍傷病兵、旅順要港部、同要塞司令部を慰問する計畫を樹て着々準備を進めてゐる、慰問計畫は大臣五名及び興安局總裁、總務長官を首班に七班を編成一班平均人員五名とし本月中旬頃それぞれ新京出發、一週間乃至十日間程度の豫定で全國各地の慰問に向ふ筈である

休業を屆け乍ら春賣る酌婦

襲に中央通署管內藝酌婦中檢黴實施日前後虛僞の休業屆を提出して、これを逃避する公衆衞生上許し難い不屆者のある傾向に鑑みて當局は業者に對し直ちに忠告を發したが、この惡風は大經路署管下業者にもあるとの聞き込みに同署衞生係では過般一齊臨檢を行ひ藝酌婦三名の不正營業を摘發した即ち彼女達は醫師と結託の上檢黴實施前休業屆を提出し檢黴を逃れた上休業は假續けつゝあつたもので危險至極花柳病撲滅どころかその媒介の本尊たることを暴露し係員を啞然とせしめたが、今後を嚴重戒告の上釋放した、さらに尻問するところによれば藝酌婦は滿十七歲未滿は許可とならないため業者はこれ等を藝妓仕込みとして願出絕對客をとることが出來ないに係らず年少の彼女等に堂々と春を賣らせるものあるので同署では人道上からしてまた公衆衞生の上からも由々しき問題であると徹底的調査取締に乘り出すことゝなり、さらにかゝる吸血鬼は發見次第假藉なく嚴罰に處する方針である

滿鐵社員會の講演映畫會

滿鐵社員會新京聯合會青年部では非常時局に對する社員並に一般の認識を深めるため五日午後七時から西廣場滿鐵社員俱樂部に於て講演と映畫會を催し講師滿洲國參議大橋忠一氏が『現下の國際情勢と國民の覺悟』の題にて獅子吼し映畫『ドイツの軍備』『イタリーの軍備』を上映閉會の豫定であるが、社員はもとより一般多數の來場を歡迎すると

全滿滿人卓球選手權大會

大滿洲帝國卓球協會では來る二十日午前九時半より新京大經路兩級小學校講室において第一回全滿滿人卓球選手權大會を開催することゝなつた、出場資格は滿洲居住の滿系男子に限り試合方法は個人トーナメントで出場希望者は來る十七日までに新京特別市大同大街電業會社經理課庶務係川崎三郎氏宛申し込まれたしと

徐特別市長
北滿視察終へ歸京

一週間に亘り元木秘書を帶同北滿行政視察を終へた徐特別市長は三日夜列車で歸京五日より國建二階の新市長室に初登廳したが、視察の感想について左の如く語る

北滿の寒さは新京人等の想像も許さぬほど酷烈を極めてゐる、寒さと鬪ひつゝも尙ほ國防第一線に立つて國境を護つてゐる人々の眞劍な姿をみて思はず感激し胸のせまる思ひがしました、北滿各都市の行政も實にうまく行つてゐる、出來れば今度は北支をも見て駐伊公使として赴任する前にうんと勉強したいと思つてゐますが期日は未だ定つてはゐません

日本新聞協會皇軍慰問使來京

北支、蒙疆方面の皇軍慰問を終へた日本新聞協會慰問使福岡日日新聞社整理部長城戶亮河北新報社副社長一力五郎の兩氏は四日午前八時着列車で來京、直ちに關東軍、國務院をはじめ日滿各機關を訪問挨拶するところあつたが、一兩日滯在の上北滿各地の皇軍慰問ならびに視察の途につく筈

あす（五日）

▲萬壽節祝賀宴申込締切、正午協和會首都本部、市公署庶務科等宛

▲萬壽節祝賀遊藝大會、午後六時半、協和會館

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠（東京）▲八・〇〇ピアノ獨奏（東京）▲八・二〇長唄（東京）▲八・四〇歌謠曲（東京）お鯉さん

映畫と演藝

名篇「どん底」登場　けふからの帝キネ

帝都キネマ四日よりの番組は佛ノルバトロス作品に東寶一番を配した二本立編成である

▽佛アルバトロス「どん底」マキシム・ゴリキーの同名原作に基いてジャン・ルノワールが監督に當つた作品で、E・ザミアチンとJ・コムパネーズとが協力して改作、ルノワール自身がシヤルル・スパークと共に脚色、台詞に當つた、出演者はジャン・ギャバン、ルイ・ジューヴエ、ジユニー・アストル・スユヂー・プリム・ウラヂミル・ソコロフ・ロベール・ルヴイギャン・カミユ・ベール等巴里の浮浪者の生活する汚い地下室の宿屋、こゝにとぐろを巻く人達の姿を登場せしめてこの映畫はこの人達の中から泥棒のペペルとその純情な愛人ナターシヤの新しい生活への甦生と財産を賭博ですつた男爵との交渉を前面に置いて描く原作と比較してフランス風な明るさが見出されるところが興味深く、ルノワールの演出にみせた腕の冴えも又素晴らしい、原作を生かすと共に彼自身の創作ともなつてゐるあたり注目されるところであらう、「キネマ旬報」では昨年度洋畫中のベストテン第一位におされてゐる、勸めてい〻鑑賞作品

△東寶東京「花束の夢」佐伯秀男、神田千鶴子、姫宮接子の主演する映畫で、永見隆二の作を得て松井稔が演出に當る戀と唄と踊りの明朗篇

探偵物二本　けふからの新京キネマ

新京キネマ四日よりの番組は獨トービス作品に日活多摩川一番線を配した二本立である

▽獨トービス「題名のない映畫」賣出しかゝつてゐるアドルフ・ウオーターブリユツクの主演する怪奇殺人映畫、若い妻をもつ音樂家が自分を愛してゐない妻の隠れた愛人を知つて疾走する自動車の中で彼を射殺した車を運轉してゐた青年は嫌疑のかゝるのを恐れて死體を川中に投げ捨てた—この眞相が判る迄の恐怖の交錯を興味深く描くカール・フレーリツヒ監督作品、シナリオはテア・フオン・ヲルボー、ジユビレ・シユミツツオイゲン・クレツパー助演

▽日活多摩川「令嬢殺し犯人」江川宇禮雄、澤村貞子、島耕二、松田太門、近松里子、廣瀬恒美を主要な役割として描かれる探偵映畫、原作を竹田敏彦により玉川映二が脚色、吉村廉が演出に當る、犯罪現場と法廷とを舞台として檢査官と辯護士との兇行推理解決に興味を置いてゆく

▽▽白き手の人々△△

吉屋信子の原作を得て畑本秋一が脚色、西鐵平が監督に當る作品、高野由美、大内弘、眞山くみ子、若井一郎、浦邊粂子、歌川八重子、加藤精一、大友壯之介等が主演、母がいまは貧しい妾となつて待合を營んでゐることを知つた娘は更に母が主人の息子との結婚を强ひるに及んで家出をした、同じ主の許で書生をしてゐた青年が事情を知つて彼女のよき相談相手となつてゐる時、意外な財閥の暗闘が二人をその渦中に卷き込んだ、銀座キネマ四日封切

浩吉と瓜二つ　支那のスター　李飛宇君

東和商事で鋭意製作中の「東洋平和の道」は現地北支において撮影の大半を終了したが同映畫主演者の一人で現代支那青年に扮する李飛宇は高田浩吉と瓜二つの明朗な青年で本年二十九歳、生粋の北京ッ兒、北京財政局專門學校出身者で日月影片公司を振出しに聯華及び明星影片公司で映畫俳優として活躍してゐた、李君は「東洋平和の道」に出演した五名のスターとゝもに二月二日神戸着の長安丸で來朝した

君、高勾麗の血がだいぶ混つてるな、ふッ、コクライつて

何です?と涼しい眼を瞠る曙の榮子、まアいゝ、判らんだらう、ときに君久留米ださうだね、エ、久留米の兵隊さんは今度の事變で出征してもたいした怪我もないさうだね　そんなことないわよ、あたしの知つとる人で大怪我をしたり、戰死した方もあるワ、そりやおかしい久留米の兵隊さんは絶對彈はあたらない、間違つてもかすり傷位ゐだと聞いたがねへ、どうしてでせうだつて君「久留米ガスリ」といふぢやないか、あらッそれこないだの晩ラジオの放送萬歲でやつたんでせう、氣がつかなかつた、口惜しいと憤慨する、あついわねへ、お上着おとりなさいよ、いやあつかないよ、不感性なのね、馬鹿言へ君の眼が涼しいから側に居てくれさへしたらあつさ知らずだ、あらッまた…これある夜曙に於ける榮子この問答どちらに軍扇をあげますか、鳳眼、靍眉、芙蓉の眦といふ美人を褒める字句があつたやうだが、彼女はそのうち二つ鳳眼と芙蓉の眦をもつてゐる眉だけは靍のやうぢやない、柳の葉のやうに燕で描いてゐる

雑音

四館けふから一齊寫眞替り

長春座の洋畫全プロ「榮光の道」「巨人ゴーレム」の再映を除いて他は何れも封切ものを並べた▼銀キネの新興大都以外は何れも洋畫が一本宛添ふ、前記二本と合はせて洋畫四本といふ大量、邦畫はこのところ聊か品詰りの態である正月プロに使ひ過ぎたゝめであらう▼何んと言つてもルノワールの「どん底」が洋畫ファンには一番の魅力であらう、デユヴイヴイエの「巨人ゴーレム」レルビエの「榮光の道」も再映とはいひ乍ら、これも悪くはない▼豐劇のエノケン大會は果然スタートよく初日二日目とも湧いて最近のヒットとなつた、陽氣近くこゝも調子づいて來ることであらう

土曜　戊辰　赤口　滿　氏宿
舊二月　正月　五日　六日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　見込違ひある日緊縮方針を採るが安全なり丙と子と癸が吉
●二黑の人　器用に任せ余分な小策をすれば失敗すべし卯と乙と丑が吉
●三碧の人　伸び惱みの苦勞多き日何事も自然を待べし甲と庚と辛が吉
●四綠の人　自己を信ずることと過大なれば失敗を招べし乙と庚と辛が吉
●五黃の人　此といふ苦は無くとも心重々しく感ずる日甲と乙と丑が吉
●六白の人　氣を腐らさず本業大切に守れば吉日となる丙と辛と丑が吉
●七赤の人　勉め次第にて伸び太る良日起業開店等も吉己と丙と丑が吉
●八白の人　思惑の賣買に手を出すときは意外に失敗す乙と丙と丑が吉
●九紫の人　奮闘すれは第一の榮冠を授けらるべき吉日庚と辛と丑が吉

北支への滿鐵進出 實質的に認めらる
―佐藤東京支社次長來連談―

滿鐵東京支社佐藤次長は高田總裁室文書課長と同道三日午後空路東京より來連したが、滿鐵の北支進出問題につき左の如く語つた

滿鐵の北支交通方面への實質的進出は中央でも大體認めて來たが、その上に立つ統制會社にしろ交通會社にしろ具體的組織案は決定してゐない、統制會社は完全なる投資會社で日本法人となしその傘下にある各種子會社は日支合辦とする等傳へられてゐるが、北支の問題は新政府の政治工作にも關聯ありなかなか複雜で、最後的決定は長引くものと思ふ、寧ろ中支產業開發案なるものが最近出來上るのではないかと思ふ、政府當局でも北支開發案の決定を急いでゐるが、恐らく議會中に實現は困難であらう、松岡滿鐵總裁は十日前後一旦歸連の筈だ

對支根本國策につき 大連商議答申
日商の對支問題委員會へ

日本商工會議所第十回定期總會に於ける聲明に基き設置された對支問題委員會では、豫て對支根本國策確立の爲、內閣に最高中樞機關設置の緊要なるべき旨を建議し、之が實現に努めてゐたが、更に委員會の具體方案決定のため十二月二十四日各商工會議所宛諮問を發するところあり、地理的に、歷史的に且通商上最も關心を有する大連商工會議所としては、右答申案審議のため一月十八日第十三回役員會一月二十二日第十四回役員會を開催、左記の通り決定通達した

一、統制、自由企業の分野を明確ならしめられたし
日滿兩國に於ける經濟統制强化進展の現狀に鑑み對支經濟開發に於てのみ獨り企業の自由性を容認し得ざる情勢にありとは思惟さるゝも勘くとも重要產業統制法令に擧げられざる產業は之を委して自由企業とし我が中小商工業の自由進出を認むるの方針を速に確立明示し以て業者をして疑懼の念を生ぜしめざらんことを要す

二、對支投資貿易にはその制限を緩和せられたし
對支經濟開發を促進助長するため資金、貿易に關する現有諸法令（臨時資金調整法、外國爲替管理法、輸出入品に對する臨時措置法など）の各種制限を緩和せられたし

三、既存施設の利用を講ぜられたし
出來得る限り既存の施設を利用せられたし、例へば渤海灣內に於ける築港計畫の如くその經濟的效果に比し費用の著しく巨大なりと思惟さるゝのは將來に竢し既存完成の大連、青島の如き海港を利用するの方法を採らるゝが如き最も策を得たるものなりと信ず

四、大陸に於ける鐵道は一貫運營を行はれたし
滿洲、朝鮮、支那に於ける鐵道は之を一貫運營し以て合理的能率的效果を擧げられたし

五、母國北支間、滿洲中支間最捷徑鐵道を速に建設せられたし
（一）安奉線、奉山線を經由北京に至る現路線は著しく迂回し居るを以て安東より大石橋又は營口より渤海沿岸にそひ高橋に至る新線を敷設すると共に唐山通州間にも新線を敷設し以て東京北京間交通路の短縮を期すべし
（二）高密、新安（江蘇省北境）又は徐州間及高密芝罘間に鐵道を敷設し、芝罘大連の兩港を通して連京線に接續せしめ滿洲と支那中部とに新交通路を開拓することは各方面の見地より最も緊要なりとす

六、大連天津間に日發急行船を就航せしめられたし
大連天津航路は日々交通頻繁を加へつゝあり、この輻輳する貨客の輸送には日發急行船を同航路に就航せしむるの要ありと信ず

濟南銀行 三日から開業

【濟南三日發國通】濟南居留邦人引揚げと共に閉鎖されてゐた濟南唯一の邦人金融機關たる濟南銀行は、三日より銀行事務を開始したが、さしあたり內地向け爲替は郵便不通のため天津向けだけを取扱ふことになつた

上海方面經濟建設に 特殊會社設立
先づ公共事業統制から

【東京國通】北支方面の經濟開發の具體化と共に上海方面における戰後の諸經濟建設を目的とする特殊會社の設立については現地と中央においてすでに調査研究が進められてゐるが、上海方面においてその特殊の事情もあるので先づ電氣、水道、バス、瓦斯、內河航行等の公共事業を統制する特殊會社を設立する案が具體化しつゝあり、これも遠からず實現するものとみられる

州經調委員會 第二日の審議

關東州經濟調査委員會第二日は三日午後二時前日に引續き開催、第二諮問案たる
一、關東州中小商工業者の金融對策を如何にするべきやの件に關し審議を行ひ結局二日間にわたる委員會の結果新に特別委員を置かず同委員會において州廳長官に對する答申案を作成答申を行ふことになつて午後五時散會した

關東州に 能率協會生る

豫て關係方面で計畫中であつた關東州能率協會の設立は、刻下時局の進展と產業界、社會生活各般に亘る能率增進並に消費經濟合理化の實施促進が切實に要求されつゝある折柄、各方面よりその成立を期待されてゐたところ、滿鐵具體案を得て、今回大連商工會議所、滿鐵能率研究會、滿洲技術協會等の發起斡旋によつて茲にその設立發會を見るに至つた、同協會は去る十五日大連商工會議所に開催の創立委員會で之が設立を決定、引續き開催の創立總會で會則、事業の決定及び役員の選任を行ふところあつたが、事務所は大連商工會議所內に設置し直ちに諸般の事務と共に會員の募集に着手することゝなつた、事業は商工業の施設經營及消費の合理化に關する調査研究並に指導を初め、講演會展覽會等の開催、機關紙の發行等を主とするが、同協會は在來の類似機關をその傘下に統合して單一强力な事業機關たらしむるべく創設されたものであるだけにその活動には時局柄多大の期待がもたれる

最近の歐洲に於ける 經濟の諸問題
―無關心たるべきでない―

歐米での出來事中、歐米諸國の思惑等に一々氣を惹かれる必要はない、といふ强氣的意見が我國朝野に行亘つてゐるかに思はれる、かゝる强氣的意見が我國民の歐米諸國に對する心構へに關するかぎりでは妥當であるけれども、現實的な態度に關するかぎりでは誤つてゐるであらう、つまり歐米のことを氣に病んで青くなつたり赤くなつたりするのは間違ひであるが、歐米のことに無關心であつてはならぬのである、それは我國が國際聯盟こそ脫退してゐるが、國際社會の一メンバーたることを脫退したわけのものではないことを考へても、また、國際收支の適合といふことが我戰時經濟運營上の一大難關として朝野を擧げての努力を要望してゐるといふ現前の事實に顧みても、明白疑ひを容れぬ點である

×　×

ところで最近の歐米では相當注目すべき事態が進行しつゝあるやうである、昨年下半期以來のアメリカの恐慌や、フランスの半永久的恐慌については言はずとして、全體的に見ても香しい情勢ではない、スエーデンやオランダやスヰスの如き羨望の的となつてゐる樣な國々も若干あるにはあるが、世界經濟の大勢を好轉させるだけの力あるものでは決してない、たゞ大國間に展開してゐる軍擴競爭、之は勿論今後の景氣の展望において注目すべきものではあるが、これが惹起し得る景氣は人爲的景氣であり、跛行的景氣であり、國民生活水準低下に立脚する景氣であることは忘れてはならぬ、かゝる景氣の持續性については數年に亘るアメリカの大規模な實驗によつて既に證明濟みのものである、尙ほまた、軍備擴張競爭が惹起するバランス・オブ・パワーの移動、國際的不安の激化それの各國內政情への反映等も無視してはならぬであらう

×　×

右のやうな情勢の背景の前において、前ベルギー首相のゼーランド博士の歐米經濟建直し案が一つの意味を有つて來る、それは軍擴競爭による人爲的跛行景氣の惡弊を匡正し、景氣を正常的軌道の上で展開させようと目論むものである、通商障害の撤廢、爲替管理の漸次的修正、主要通貨の相互的安定等、一聯政策の提唱はこのことを物語つてゐる

然し歐米經濟建直し案の有つ目的は、さやうな純經濟的のものゝみではない、重大な政治的意圖が包藏されてゐるのである、謂ふ所の政治的意圖は、獨、伊兩國を防共陣營より引離さんとするところにある、このことは外電に見る建直し案の大綱を讀むだけでも充分明瞭である、獨伊をどのやうな手段で防共陣營から引離さうとするのであらうか、植民地資源の再分割が考慮されてゐると信ずべき節があり、また獨、伊兩國が國內經濟整備のために最も必要としてゐるクレヂットの供與も考へられてゐるやうである

だから我々は歐米經濟建直し案を彼岸の事として白眼視することはできぬ、日獨伊防共陣營の問題として深甚の注意を拂はねばならぬ

×　×

この機運と呼應するかの如くジュネーヴでは國際聯盟總會が開かれ日支間の問題が討議の俎上に上つてゐる、そして又しても日本非難の決議を蒸し返さうとしてゐる、非難決議其ものは何等恐るゝに足らぬ、恐るゝに足らぬといふのは其非難決議が一片の決議に終り我國に對する積極的な經濟制裁的手段を伴ひ得ぬものだからである、然しさういふ情勢が展開してゐるといふことは我國にとつて決して有利なことではない、といふのは積極的なる制裁手段は不可能であるにしても、我國に對するボイコットなりサボタージュなりの行はれることを可能にし、反對に支那に對しては財政的經濟的援助を與へることを可能にするものであるからだ、かくては支那事變は完全にスペイン內亂化せざるを得ぬことになる、我々は歐米諸國の眼光を啓き、有り餘れる資金を北支に誘導し得る位の情勢を作るために、在外使臣と國民使節の健鬪を要望せざるを得ぬ

商況欄 四日前場

爲替相場

▲上海爲替
- ▲日本向　第一回賣 [illegible]　第一回買 [illegible]
- ▲倫敦向　第一回賣 一志二片一六分三　第一回買 一志二片八分一
- ▲紐育向　第一回賣 二九弗八分五　第一回買 二九弗一六分七

金銀市況
- 上海標金　寄 ―　一步 ―

阪神爲替
- 對米賣 二八弗一六分五
- 對米買 二九弗一六分一
- 對英賣買 一志二片三二分一

▲外國爲替
- 米英爲替 五弗〇〇八分七
- 米日爲替 二九弗一四分
- 米支爲替 二九弗七五仙
- 英日爲替 一志一片三二分九
- 英支爲替 一志二片三三分九
- 印日爲替 七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替
- 上海向 九六弗ノミナル
- 天津向 九六弗ノミナル
- 紐育向 二九弗〇〇
- 倫敦向 一志二片〇〇

カルカッタ麻袋
- 青筋 二二留比八分三
- 鐵筋 二〇留比四分一

▲印綿
- ブローチ 一七一留比四分三
- オームラー 一五四留比四分三
- ベンゴール 一三四留比〇〇

- 七月限 八仙六二
- 十月限 八仙七二
- 十二月限 八仙七七
- 一月限 八仙八〇

海外經濟電報

- 倫敦金塊 六磅一九志六片〇〇
- 紐育金塊 三五弗〇〇〇
- 倫敦銀塊 二〇片八分一
- 同先物 一九片一六分三
- 紐育銀塊 四四仙四分三
- 孟買銀塊 五〇留比八分三
- スチール株 五〇弗八分一
- アナゴンダ株 二八弗八分三

▲市俄古小麥
- 五月限 九四仙〇〇
- 七月限 八九仙八分七
- 九月限 八九仙四分三

▲紐育棉花
- 現物 八仙五五
- 三月限 八仙四五
- 五月限 八仙五二

各地株式市況

東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]

▲大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

▲大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸

限月	寄付	大引
二月限	[illegible]	―
三月限	[illegible]	―
四月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	―
先限	[illegible]	[illegible]

▲大阪期米

限月	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

▲横濱生糸

限月	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	―
先限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

▲新京

品目	寄	引	出來高
現物 大豆	―	―	―
高粱	―	―	―
先物	―	―	―
二月限 大豆	―	―	―
三月限 高粱	―	―	―

▲大連

品目	寄付	大引
豆 袋入 二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
三等豆	―	―
粕 現物	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
豆 油 現物	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]

青春の宿（上演上映）
須藤鐘一作　桑谷富二郎畫

（一一六）マンモン計畫（五）

『……雛子は、ほかに約束したものがあるさいひますので折角のお話でございましたが御辭退さして頂きます』

翌朝十時頃、藏屋の岡見家の應接室で、主人金四郎にかういつてゐるのは、銀藏だつた。讀本を朗讀するやうな、何の感興もない語調であつたが、それは、岡見の表情をはげしく亂した。

怒りに濁つた聲で

『しかし、きのふの、林田主人のお話では婚約はないさいふことでしたが――』

『それは、妹が、勝手に――さいつては語弊がありますが自由意志で、約束してゐたもので、父も、また、私も知らなかつたものです』

『しかし……』

さいひかけて、それにつゞく言葉を見出しかねて、ちよつさ迷つた風だつたが

『……では、娘さんが、勝手にきめた婚約者を、御兩親はおみさめになるさいふのですな』

『さうです……母はをりませんが、父はみさめるほかはないさいつてをります』

『さなたです。その相手の方は……』

『それは、あなたにおはなしする必要はないさ思ひますが……』

『いや、それは、もつさもですが……』

金四郎は、ふさ、自分の昂奮に氣づくさ

――昂奮するはずではなかつた。

さ、心中につぶやいて

『しかし、結婚は、當人の意志ももちろん尊重しなければなりませんが、しかし、一家の都合さいふこさもありますからな……は……つい、た[illegible]つてお聞きしたのもそれを考へたからで、わたしの方からこの縁談を申し入れたのもあなたのお父さんにも申しあげておいたのですが……もう少し、考へていたゞくわけにはまゐらんでせうか』

『考へる必要はありません』

さ、銀藏は、思はずはげしい語調でかういつて、椅子をたち上つてしまつた。

――岡見の非人間的な性格を知つてゐる銀藏は、けふ訪問するについては、感情を殺して應待しやうさきめて來たのであるが、あまりの無禮につい、かつさしてしまつたのである。

『失禮します――』

さ、さげくしい肩をみせてさつてゆくうしろから

『お父さんによろしく傳へて下さい』

さいつた金四郎は、銀藏の姿がドアの外にきえるさ、にやつさ笑つて卓上の電話をさつた。

『あ、北商店か――北君はゐるかね。わしは、岡見だ……うん。大關西電力株はどうなつた……うん、さうか……なに？日の丸株を――さうか……くはしい話は、日の丸できかう、十二時に、日の丸へ來てくれ――』

金四郎が、この電話をかけてゐるさき、岡見家の玄關に出て來た銀藏は、そこで、思ひもかけぬ男さあつた。

女中に、來意をつげてゐたのは讓治なのである。

『やあ――』

さ、銀藏が、親しげに聲をかけようさするさ、讓治は、狼狽した目に、何事か、哀願の色をみせて默禮した。

――銀藏は、出かゝつた言葉のやり場に困つた風だつたが

『失禮……』

さいつて、にげるやうに出て行つた。

大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

獨逸の滿洲國承認

蔣政權壞滅とは別個に考慮

廣田外相、議會で答辯

【東京國通】四日の衆議院豫算第一分科會において社大の須永浩氏はドイツの滿洲國承認の時期と關聯せしめて蔣政權とドイツとの關係を質問したに對し廣田外相は大要左の如き答辯をなした

ドイツの滿洲國承認は蔣政權の壞滅とは別個に考慮してゐる、ドイツがイタリーと同時に滿洲國を承認しなかつたのはドイツと支那との特殊複雜なる關係があるため今日まで承認を差控へてゐるのであつて、ドイツとわが方との親善關係に對しドイツが未だ滿洲國を承認するのが遲れてゐるといふことで甲乙をつけるのは大變な間違ひであつてドイツの日本に對する親善の精神はイタリーと同樣で毫も變りはないのである、さらに蔣政權の壞滅したと認定すべき具體的な場合とは國民政府が解體した場合をいふものである、この解體した場合とはわが方の武力による場合と內訌の場合がある、從つてドイツ國の滿洲國承認は蔣政權の壞滅とは別個に考慮してゐるもので、事變の推移に伴ひ今後具體的に現れて來るかも知れない、從つて支那の新興政權が發達して支那大衆の信用を得た場合にはドイツをはじめ關係國の滿洲國承認問題は解決し得ると信じてゐる

獨逸の武器輸出は

對支援助の目的でない

【東京國通】廣田外相は第三國の對支武器輸出問題に關し四日衆議院豫算第一分科會席上漢那憲和君(民政)の質問に答へて左の如く述べた

日本と友好關係にあるドイツ、イタリー兩國政府は對支武器輸出について嚴重取締つてゐる、殊に伊國政府は目の屆かない秘密に商賣として密輸出せんとしてゐる者をも嚴重取締つてゐるほど現在ではイタリーから武器の輸出された事實は殆どないと言つていゝ、武器は製造した國が必ずしも輸出國ではなく特にドイツは歐米に於る大きな武器の製造國である、從つて製造國から直接武器が支那に輸入される場合よりも寧ろ各國を轉々として支那に入る武器の方が多い程でドイツ國が支那を援助する目的で武器を輸出したと云ふ事實は全くない、ドイツ政府は對支武器輸出を取締つてゐるので我が方としては列國に對し武器輸出を嚴重取締るやう警告を發してゐる

國防軍對ナチスの

抗爭遂に爆發か

獨逸政情の不安募る

【ベルリン四日發國通】國防相の辭職說を續つてドイツの政治的不安は時節柄各方面に異常な衝動を與へてゐるが、今次の軍事危機は表面傳へられるが如き簡單な國防軍內部の對立ではなく、一九三四年肅淸工作以來の國防軍對ナチスの深刻な對立抗爭がブロンベルグ元帥の辭職を切つかけに表面化したとの說が有力である、一方問題のフォン・フリッチ將軍は最近殊に露骨となつて來た國防軍のナチス化運動を敢然排擊して

キリスト教こそ將來に亘るドイツの指導精神であらねばならぬ、アルフレッド・ローゼンベルグ博士の創造した新敎義はドイツ國軍の軍人道德に尠からぬ惡影響を及ぼした

とて大膽にもナチスの理論的指導者ローゼンベルグ博士に挑戰した事實が判明、この挑還の複雜な軋轢相剋が積りつもつてつひに今回の危機となつて爆發したのではないかといはれてゐる【寫眞はブロンベルグ元帥】

ロイテルの報道

【ロンドン四日發國通】ドイツ國防相ブロンベルグ元帥の辭職說はロンドン各方面にも異常な衝動を與へてゐるが、ロイテル通信社ベルリン支局は「問題は個人的でナチス政府部內の政治的危機ではない」と四日左の如く報じてゐる

國防相ブロンベルグ元帥に關する今回の事件は結局ヒトラー總統に問題解決の鍵が握られてゐるといふのが衆目の一致するところだ、ヒトラー總統はこゝ二、三日中に右に關する結論を發表すると見られる

獨軍部大臣を更迭か

【ベルリン三日發國通】ヒトラー總統はドイツ國防軍內訌を極度に重視し、過日來の首腦部と鳩首協議を遂げてゐるが、三日A・Pベルリン支局の探知するところによれば、ヒトラー總統はいよいよ政治危機に對する最後の斷を下し、左の如く軍部大臣の更迭を斷行すると傳へられる

一、國防軍總司令フリッチ將軍に代へ……

一、海軍總司令エリッヒ……

天皇陛下

憲法發布記念祝賀式典に行幸仰出さる

【東京國通】天皇陛下には來る十一日紀元の佳節帝國議事堂において盛大に擧行される憲法發布五十周年祝賀式典に親しく行幸あらせられる旨四日仰せ出された

伏見總長宮殿下 凱旋の病院船に御成り

【東京國通】伏見軍令部總長宮殿下には四日午後一時十分〇〇名の陸軍白衣の勇士を乘せて東京灣芝浦に凱旋した海軍病院船〇〇に御成り、船內貴賓室にて院長ならびに船長に謁を賜り御少憩の後エックス光線室、手術室、調劑室等完備せる海の病院施設を御覽遊ばされ、ついで病室に御成り三十四名の海軍戰傷勇士を御慰問遊ばされ、同二時御歸還遊ばされた

在鮮支那領事の任命

三日附正式發令

【北京四日發國通】中國臨時政府はさきに新政府に參加申出てゐた在京城總領事范漢生氏をはじめ朝鮮各地の領事に對し改めて左の如く三日附をもつて任命發令をなし朝鮮在住支那人の保護方を命じた

任京城總領事　范漢生

任新義州領事　馬永發

任新義州領事　彭義信

任元山副領事　閻毓棠

任釜山領事代理

なほ右に引續き神戶、橫濱、長崎等內地各地の領事館についても再開の手續きを進める方針である

廣東空爆

【香港四日發國通】支那側報道によれば、わが海軍機は四日朝六時五十分數隊に分れて廣東を空襲、前後十數回にわたり軍事機關に猛烈なる爆擊を加へた、すなはち黃埔に爆彈十數發、廣九鐵路に數十發粵漢鐵路に廿數發投下し、白雲飛行場にも十數發の爆彈を見舞つた

一、……提督を海相に任命する

一、ゲーリング空相に陸海空三軍を總括する國防の全權を委ねる、同時に軍事ならびに經濟問題調整官を兼任せしむ

廣東市內不穩

クーデター敢行說

【香港四日發國通】廣東＝香港間の電話は三日午後十一時切斷され、また珠江は虎門砲臺附近で四日午前三時より完全に封鎖された、さらに每朝開へる廣東放送局の歌謠放送は四日朝來全く聞えず、その上廣東郊外東山方面居住の外人は三日夜深更沙面の租界內に避難した……

各派の暗鬪表面化

計畫內容に二說

諸政策具體化進捗

政府、大本營連絡會議

【東京國通】戰局の進展に伴ひわが對支積極方策はいよいよ具體化の段階に踏込んだがさらに一層の完璧を期するため四日午後一時半より首相官邸において政府、大本營連絡會議を開催、政府側より近衛、廣田、杉山、米內、賀屋、末次の各相及び風見書記官長、大本營側より多田參謀次長、古賀軍令部次長、町尻、中村兩軍務局長、……陸軍次官……

故藤岡記者遺骨

悲しき凱旋

【上海四日發國通】去る一月三十日津浦線池河驛において壯烈なる戰死を遂げた同盟記者故藤岡氏の告別式は雲降る四日午前十時より西本願寺において盛大に執行された、松井軍司令官はじめ各方面から贈られた花環に美しく飾られた祭壇正面には今は白木の箱に收められた同氏の遺骨が安置され、在りし日の氏の風丰そのまゝの肖像が一段と悲しみを增してゐた、定刻莊重な讀經が開始され松本同盟支社長及び友人代表坂田記者の弔辭について各方面からの弔電朗讀、在上海名士多數の燒香あつて同十一時しめやかに式を終つた、ついで遺骨は島山常務理事、久野記者等に護られて降りしぶく雨の中を自動車でN・Y・K碼頭におくられ連絡船上海丸に移され司令官の花環で飾られた船室に安置、燒香のかすかな煇がゆらぐうちに悲しき凱旋の途についた

東亞政策機關に

東亞事務局創設

企畫院で骨子作成中

【東京國通】北支、中支を通ずる政治的安定化に伴ひ日、滿、支を一體とする帝國の東亞政策の理想に基きこれを統合指導すべき中心機關の創設については目下企畫院において作成中であるが、同案の骨子は大體次の如くである

▲企畫院案骨子

一、名稱を東亞事務局と稱す

一、東亞事務局は內閣直屬の機關とす

一、東亞事務局は現在の外務省東亞局および文化事業部對滿事務局を廢合して設置する

一、東亞事務局は日、滿、支を一體とする政治經濟文化各般にわたる東亞政策の統合指導實施機關とする

日ソ交換將校制度廢棄

【モスクワ三日發國通】日ソ兩國政府は一九〇五年以來兩國間に存續してゐる交換將校制度を今回廢棄するに決定、赤軍隊附並びに語學修得の日本人將校六名は三日夜モスクワを出發歸國の途についた、ソヴイエト側の交換將校六名も近日中に日本から引揚げる筈である

淮河右岸の肅淸

概ね目的を達成

(大本營發表)

【東京國通】大本營陸軍部發表＝蚌埠を占領せるわが部隊は二月三日更に孫家營(蚌埠……)

徐州南側に陣地を構築

李宗仁軍最後の反擊準備

諸城を占領

廣東軍珠江を封鎖

人事往來

許大使漢口へ

六百を擊退

社說　列國の建艦競爭激化

列國の建艦競爭は近時甚だ熾烈となつてゐるやうでありこれに關するニュースは全く氾濫の有樣である。さきに英米、佛三國政府は一九三六年ロンドン海軍條約の主力艦噸數制限條項を愈よ廢棄する意向だと傳へられた。一方にはまた日本海軍が海軍無條約時代に對應し四萬三千噸級の主力艦を建造中であるとの外電が流布され、英米兩國の大建艦計畫遂行の責任を不當にも日本に轉嫁せんとするが如き宣傳が進められたのは注目された事實であつた。これに對してわが海軍當局が、かゝる報道は全然根據なき風說に過ぎずと否定し各國の不當なる宣傳に對して斷乎たる反擊を與へたのは周知の通りである

傳へられる處によれば英國政府は再軍備計畫の一部として三萬五千噸級主力艦五隻を建造中であるが、伊太利政府が主力艦二隻新造を發表したのに刺戟され愈よ本年度に於いて更に三萬五千噸級主力艦五隻を起工する案を考慮中であるとの事である。またケープタウン及びフリータウン兩市の防備强化にも大計畫を樹てゝゐるとの事である。

米國の海軍補充計畫は大統領の對議會敎書に盛られたのであるが、その內容は條約量內の既定建艦計畫を各艦種に亘り二割方擴張せんとするもので總數三十七隻乃至四十隻に及ぶものと解されてゐる海軍作戰部長リー提督が「建艦並びに空軍擴充計畫が些かでも遲延すれば米國の安全は危殆に瀕しよう、險惡な國際情勢に鑑み米國は依然防備施設を最大の能率を發揮する狀態に保たねばならぬ」と言明してゐる如き明確に米國の態度を示したものであつた。

佛國も伊太利の三萬五千噸級主力艦二隻の新建造計畫に對抗して近く四萬二千噸主力艦二隻の建造に着手するに決したと言はれてゐる。ソ聯の海軍增强についても屢々報道がこれを傳へてゐる。こゝにはモロトフ氏が先般の聯邦最高會議に於いて「今や資本主義列强は尨大な建艦計畫を發表してゐる、我々はこの事實に無關心に止まる考へは毛頭ない、況んや列强が如何なる海軍々備制限協定も締結し得ない現狀に於いてをや」と述べたことを想起して置く。

思へば、無條約時代の一ケ年が過ぎて今やその第二年に入つたのである。そしてこの間に果然軍擴競爭はわれらの眼前の事實として熾烈となつて來たのである。たゞ英、米兩國が現在世界一の大海軍を有して居りこれを脅威する國を發見し得ないのに拘らず率先して飛躍的な軍備擴張を行はんとしてゐることは、反つて國際的不安對立を激化し各國の軍備擴張を誘致するものであることを指摘せざるを得ないのである。

蒙疆地方未墾地に　邦人移民を入植　近く具體化されん

【北京四日發國通】蒙疆聯合委員會では防共推進力としての日本の大陸進出と、蒙疆の農業改良の見地から、邦人農業移民の入植を希望し、研究調査を進めつゝあつたが、最近綏遠省黄河流域とその南方オルドス地方の未墾地一千二百萬町步の中水田經營の出來る地域を日本の農業移民に提供しやうといふに意見一致しこの程非公式に拓務省側と折衝の結果同意を得たので近く治安恢復と共に未墾地開發の具體的計畫案の作成に着手する事となつた、舊綏遠省黄河流域は寧夏、甘肅の黄河流域に優るとも劣らぬ肥沃地帶で水利灌漑ともに便利であり水田開發には屈强の地とされてゐる、蒙疆農業問題は從來蒙疆南民族の利害錯綜し極めて緊急且つ愼重なる對策を必要としてゐるが蒙疆政權が玆に日本人農民を招かうとしてゐることは極めて注目されてゐる

全國的敗戰に　各所に擾亂勃發　蔣打倒の聲あがる

【京城國通】北支戰線の全面的敗戰に續いて上海、南京の陷落は如何に蔣介石が長期抗戰を豪語するにしても最早支那軍の徹底的慘敗は蔽ふべくもなく、更に國民黨の有能積極的分子の喪失は支那軍將士の意氣を沮喪せしめ、この結果第一線部隊はもとより後續部隊に至るまで公然たる騷擾が勃發した、即ち

一、蘇州及び無錫地方にあつた張學良軍隊內部には給與と指揮の不滿足より叛亂が起りこれが導火線となつて戰線にある一般外人に對する排擊騷擾となつた

一、ノ張學良軍隊が揚子江北岸に退却した後又もや叛亂を起し三大隊が武裝解除された

一、湖南省に起つた叛亂は武力衝突に始まり、二ケ大隊が武裝解除されて鎭壓されたが、之は湖南省主席何鍵更迭に伴ふ烽火であつた

一、韓復渠の一ケ師と廣西師との間に武力衝突が勃發した

一、十二月始めより漢口は戰傷患者及び敗退兵充滿し人心は極度に不安に陷り全く死の街と化した

一、十二月八日から十一日までの間に武昌では大學生が主となり「打倒南京」のスローガンを揭げて共産主義行進を行つた

一、長沙に起つた動亂の結果一般民衆は勿論軍隊に至るまで神經過敏となり疑惑と猜疑心に充ちた徒輩は巷を彷徨し而もこの動亂を鎭壓せんとした警察官十數名が殺戮された

以上の外にも各所に騷亂勃發し、人心の動搖經濟の不安も亦深刻なものがあるにも拘らず、不遜にも長期抗日を豪語する蔣介石は去る十一月十?歲より三十八歲までの男子は總て兵役の義務ありと公表し百四十萬の兵士が新に徵集された、然しこれ等新徵集兵士は近代戰に關しては何等の知識を有せず、甚しきに至つては指揮命令に關する書類さへも讀むことが出來ないものもある狀態であり、加ふるに敗退の狀況に之等の軍隊內にさへ早くも打倒蔣介石の聲が揚つてゐる

阮大使參內　皇帝陛下に賜謁

目下賜暇歸朝中の駐日滿洲國大使阮振鐸氏は四日午前十一時宮內府に參內、皇帝陛下に拜謁を賜り、任國における政務を奏上、種々御下問に奉答の後有難き御言葉を賜つて午後零時十五分御前を退下したなほ同大使は今月十五、六日頃新京發歸任の豫定である

赤軍の現有勢力　恐るべきか（三）

陸軍騎兵中佐　土井明夫

更に軍隊には夫々「シエフ」といふ後援團體があつて、例へばこの聯隊には某工場、某劇場、某商店といふやう指定せられて居り入隊、除隊或は記念日競技會等にはこれ等の後援團體から贈物があり、又男女代表が來て見學をしたり激勵感謝の演說を行つたりする、一方軍隊からも工場の記念日には將校や兵の代表者が來つて演說をするのである、面白いのは私の隊付した聯隊で、或中隊の娛樂室には大變樂器が多い、或中隊のカーテンは實に綺麗だなどと中隊によつて違ふもので■く聞いて見ると某中隊の後援團體は樂器工場であり、某中隊のは織物家具工場であることが判つた、野營地等にはよくこの後援團體や前述の國防化學飛行協會の若い男女が訪れ軍隊に數日間留つて體操や軍事訓練を行つてゐる、結局ソ聯においては兵隊と、その鄕里の人々とがしつくり結びついてゐるといふ點はなく、軍隊所在地の團體や擴場とのみ軍隊は結びつけられてゐるのである

□

南ロシアを旅行中或町で劇場に行つたが、隣に座つてゐる若い飛行將校がどうも樣子が變なので注意して見ると女であつた、ソ聯軍には將校にも女がゐる、特に政治部、衞生、化學戰部隊に、又軍隊內で靴や服を修理したり、兵器器材を取扱ふ人には澤山女がゐる、又私がソ聯軍に隊付をしてゐた時の事であつたが、私の連絡係をやつてゐた少尉の奧さんは廿三歲の若さで主人と同じ旅團の政治部に勤め少佐の階級を與へられてゐた

ソ聯邦においては男女平等を實行してゐるので女の鐵道工夫、女の技師長、女の公使もあるのであるから軍隊に女が勤めてゐても何の不思議もないのである

□

私が或る演習を見に行つた時通信兵が電話線を延ばしてゐるので、通信の所在を聞いたところが知らぬといふので通信所から電話線を延ばして來たのだから知らぬ筈はないではないかと言つた所、依然知らぬ一點張りなので、傍に居た連絡の將校がこちらは賓客としてわれ〳〵の隊に見えてゐる日本の將校だから話してもよいから敎へよと言つたが、彼は最後まで頑として口を割らぬのには二人共苦笑させられた事がある。ソ軍では通信所は特定の者以外には絕對に知らしむべからずとの規定があるので、この兵も嚴格にこれを守つたのであらう

この一例をもつて見てもソ聯軍にあつては如何に秘密保持が徹底的に實行されてゐるかゞ判ると同時に、ソ聯兵士は融通性や常識に乏しく朴直と言はんよりは愚直に近い非難はあつても上からの命令規則に如何に忠實であるかゞ諒解出來る、父兄が入隊してゐる子弟へ手紙を書くにしても所在地や隊名を記すことは禁じられてゐるので、東京麻布步兵第三聯隊何の誰と宛名する代りに東京郵便函千三百廿番何の誰と書く用意周到振りである、その他工場でも建物でも國防に關聯するものはゲ・ペ・ウを中心に緊密な連絡の下に秘密保持に萬全を期してゐる、トハチエフスキー等八將軍の銃殺でソ聯邦全土を震撼せしめた例の肅淸工作は何時終るのか見透しも出來ぬ有樣で、最近では外交官にも手が廻り大公使、總領事は勿論僧侶までも檢擧されてゐる、これ等肅淸工作の槍玉に上つた者は大概スパイ、外國通謀か反革命家、トロツキストとの罪名の下に假令證據不充分の者でも容赦なく銃殺に處せられたり、强制勞働に隨はせられる狀態であるから、ソ聯邦を擧げて風聲鶴唳、國民互に信ぜず、親父兄弟と雖も心を許せず、宛然雷鳴下に耳を覆ひて何處に落ちるかと恐怖におのゝくに等しく、極度のヒステリーに陷つてゐるのではあるまいか

一體ソ聯邦の政治政策は「依らしむべし、知らしむべからず」で、外國の美點や自國の缺點は皆自國民に知らしめず反對に他國の缺點と自國の美點のみを知らしめ無條件的に政府當局を信頼せよといふのであるから、國民の圓滿なる常識の發達はなく政府への理解をも望まれない、從つて一旦戰爭が勃發しても自信に滿ちた底力のある戰を行ふことは困難であらう

□

次にソ聯邦の經濟力を國防上の見地から考ふるに、大體現在自給自足に可能であり、金保有高も相當額に達してゐる、しかしながら從來國民の膏血を搾れるだけ搾り、彼等を極端なる窮乏生活に追ひやつてゐるので、一度外國と戰火を交へるやうな機會に遭遇してもこの强行政策を弛める必要こそあれ、これ以上國民を搾ることは到底望まれないので、結局根底ある戰爭は覺束ないと思ふ、數年前にはトルグシンといふ特別の店があり、何人でも金銀製の品物を持參に及べばその目方相應の切符が與へられるので、これをもつて他店では全然求め得ないパンやバタの如き食料品や、上等な外套などを買ひ得たのである、かゝる巧妙なる手段によつて帝政時代から所有してゐた金指輪、高價な首飾や銀食器、器物を全くまき上げてしまつたのだ、このトルグシンで他店では買ふ權利のない一老婦人がパンのために大事に身につけてゐたであらう記念の指輪を如何にも名殘惜氣に差出してゐる現場を見て全く同情を禁じ得なかつた思ひ出がある

日支直通航空　處女便天津着　旅客航空郵便取扱

【北京二日發國通】明朗北支と日本を繋ぐ直通航空路線は日本航空會社、惠通公司間に計畫進捗中であつたが愈々二日から開始され、處女便は日本より貨客を滿載して天津に到着した、この航空路は福岡、青島間に日本航空、青島、北京間を惠通公司が分擔し、福岡發は火、水、金の三回、北京發は月、木、土の三回で、發着時間、一般乘客料金は左の如くである

一、往航　福岡發午前九時四十分、青島發午後三時三十分、天津發午後四時三十分北京着午後四時五十分

一、復航　北京發午前八時、天津發午前八時三十分、青島發午前十時二十分、福岡着午後二時二十分

一、料金　福岡―青島間（旅客八十五圓、貨物一キロ一圓五十錢）、青島―天津間（旅客六十五圓、貨物一キロ一圓三十錢）

その他航空郵便の取扱も行ふことになつてゐる

各縣の住民　皇軍に感謝　萊陽、棲霞

【福山三日發國通】沖部隊に占領された萊陽、棲霞、福山の各縣廳、公安局長以下政府首腦部は事前に逃亡して縣政府その他各機關は空家となり全機能全く停止し到る處に土匪が跋扈跳梁し秩序は全く紊亂の極に達してゐたが、わが部隊の入城とゝもに不良公安局員ならびに敗殘兵の武裝解除、武器、彈藥を押收する等治安維持會の組織、宣撫員の活動と相俟つて漸次常態に復しつゝあり、住民は皇軍の敏速な安民の措置に熱い感謝の意を表してゐる

國府、內債利子　支拂完了

【上海三日發國通】國民政府は七月末期間の內債利子支拂額五千一百萬元の支拂をこの程完了した、尤も財政窮乏の折柄とて右の中二千萬元は法幣をもつて支拂はれたが殘りの二千一百萬元は一千元に七元半のプレミアム式で滙刋をもつて支拂ひされた

故國の節分をしのび　陣中の豆撒き

【磁縣三日發國通】北京から京漢線に沿うて南下すること百數十里、河北、河南の省境近く磁縣の片田舍で石原部隊の將兵達は三日故國の節分をしのんで陣中豆撒きを盛んに行つた、兵隊さん達は叺をほぐして造つたシメ繩をはりめぐらし新聞紙でかみしもを作りあり合せのビスケットの函を桝の代りとし廿五人の年男の兵隊さんが「鬼は外、福は內」と元氣一杯の聲をはりあげて豆をまき散し北支前線の「赤鬼」を退散させ安居樂業の地建設を祈願した

四億同胞に檄す　范總領事放送

【京城國通】抗日蔣政權の沒落とゝもに支那民衆の輿望を負つて中華民國臨時政府が誕生するとゝもに在外中國人の急先鋒を承つて逸早く新政權に馳參した京城駐在總領事范漢生氏は二月三日京城に領事會議を招致して新政府の根本方針を明示し、實際行動に移つたが、范總領事は三日午後十時廿五分より十五分間にわたり五十キロの强力電波に乘せ支那語をもつて「敬告四億の同胞」と題し支那四億同胞はもとより日本內地及び朝鮮、滿洲に居住する同胞に呼びかけ、先づ中華民國臨時政府の誕生より說き起し、范氏自身の信念を明かにした後、新政府の大方針を明示し朝鮮在住中國人をトップとして友邦日本在留中國人は擧げて新政權に參加日滿支絕對不離の親善關係に入りつゝある旨を述べ中國四億民衆は一刻も早く目覺めよと力說した

神戸の支那總領事館閉鎖

【神戸國通】神戸の支那總領事館は七日の豫定を繰上げ五日に閉鎖、王總領事は六日神戸出帆歸國の筈である

金十萬圓を　匿名で獻金

【東京國通】三日午前十時一篤志家が、その代理者を陸軍省に出頭せしめ金十萬圓を差出して「まことに僅少ながら軍用機獻納資金に充てゝ下さい」と匿名で獻金した、陸軍では非常に感激し直ちに國防獻金として受領して飛行機建造の手續きをとつた、また同時刻頃陸軍省恤兵部を訪れた一女性は

新聞で戰傷者が一目で解るやうな標識のことを拜見しましたが、私も同感ですからこの金を是非その費用の一部に充てゝ下さい

と金五圓を同じく匿名で獻金した

大森醫院　一般外科　內臟外科　痔疾　性病科　永樂町二　電③四七四三

陸大生受驗資格に特例

【東京國通】陸軍では滿洲國又は支那事變地に勤務又は戰傷等やむを得ざる事情にある諸校の陸軍大學生及び專科學生の受驗資格及び採用手續きに特例を設けることになり、四日附官報をもつて公示することになつた、その要旨左の如くである

第一條　陸軍大學校昇進試驗の前月より起算し六ケ月の間において少くも三ケ月間滿洲國又は支那事變地において勤務したる者にして陸軍大學校令第十一條の規定により當該年陸軍大學校學生たるの資格を有する者は當該年の翌年までその資格を保有するものとす

第二條　陸軍大學校昇進試驗合格者にして滿洲國又は支那事變地に在りて戰鬪、公傷等やむを得ざる事情のため昇進試驗の召集に應じ得ざる者ある時は聯隊長（獨立隊にありては隊長、官衙及び學校にありてはその長）はその事由を具し受驗延期に關し速かに順序を經て陸軍大臣に申請するものとす

前項の申請に對し認可ありたるものは次回の昇進試驗を免除し、次回の昇進試驗受驗者たらしめ、陸軍大學生及び專科學生採用規則第八條第二項ノ規定によりこれを陸軍大學校に派遣す前項の規定による昇進試驗の免除は一回に限るものとす

三宅中將招待宴

滿洲事變勃發當初の參謀長として天下に名聲を轟かした三宅中將の久方振りの國都訪問を機會に張國務總理大臣は三日午後六時より總理官邸に三宅中將を招待歡迎の饗宴を張つた、陪賓として關東軍片倉少佐ほか各幕僚、澤田大使館參事官、代谷駐滿海軍部參謀長、政府關係より星野總務長官、神吉次長ほか各部大臣、各處長等五十餘名列席、話は自然事變當初の思ひ出に花を咲かせ、宴酣にしてデザートコースに入るや張總理は一場の歡迎の挨拶を述べ、次いで三宅中將は

事變後僅かに六ケ年の短日にして今日の如く驚異的發展を遂げたのは洵に同慶に堪へぬ

との感謝の辭を述べ、一同和氣靄々裡に九時過ぎ散會した

英外相　佛伊兩國大使と協議

【ロンドン二日發國通】駐英フランス大使カラバシ氏ならびにイタリー大使グランゴ氏は、イーデン外相の招請に應じ二日午後英國外務省を訪問外相との間に英國商船エンデイニオン號擊沈事件を契機とする地中海情勢惡化につき對策を協議した、席上イーデン外相はニヨン協定に基く地中海警備態勢の强化策につき重要提案をなしこれに對しイタリー、フランス兩國大使は本國政府に請訓する旨を約した

明朗芝罘の發足　急テンポの治安恢復

【芝罘四日發國通】皇軍の入市二日目の四日芝罘は早くも完全に治安恢復し力强い明朗芝罘の第一步を踏み出すことゝなつた、四日午後零時に歸還第一船の居留民四十名が陸海軍兩部隊長等とゝもに實に百七十一日ぶりで領事館屋上高く長岡領事の手により感激の日章旗揭揚の莊重なる式を擧行し歸還居留民はそれ〴〵わが家に歸つて行く、さらにこれと時を同じくして入市の陸軍部隊はラッパ隊を先頭に步武堂々市中を大行進し、また同日午後一時入市した張化南氏の芝罘市長就任式が華しく擧行された、かくて芝罘は急テンポの明朗化にその第一步を踏み出すことゝなつた

電信局も開局

【芝罘四日發國通】芝罘總引揚以來閉局されてゐた日本芝罘電信局は三日正午陸軍第一線部隊とゝもに入市した主事毛利武男氏等局員七名の手によつて百七十一日振りで開局し大連經由日本內地との電信連絡がなつた、一兩日中には一般の電報も取扱ふ筈である

治維會成立

【芝罘四日發國通】皇軍入市して芝罘市民間には早くも治安維持會設立の議が起りこの地出身者で久しく天津にあり今回急遽歸還せる張化南氏を會長に十名の委員から成る治安維持會が三日成立し、皇軍と協力して芝罘の治安維持に努めることゝなつた」

商況欄（四日後場）

株式相場

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取	—	—
新東	一五五、〇〇	一五五・五〇
大新	八三、五〇	—
滿業	八八、五〇	八八、五〇
日蓮	—	—
同新	—	六九、五〇
五品	五五、九〇	—
滿鐵	六二、七〇	六〇、六〇
同紡	—	—
鐘新	—	—
同甲	—	—
電毛	—	—
滿書	—	—
口栄	—	—
電學	—	—

●大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
化	—	—
五品	一六五、五〇	—
新東	八八、七〇	—
滿重	七〇、六〇	—
同新	六二、七〇	—
鐘紡	五五、九〇	—
同鐵	五五、四〇	—
滿新	一三、四〇	—
同木	一〇、八〇	—
土新	—	—
豆	—	—

手形交換高（四日）　三百七枚　九九一、四三九・七〇

滿鐵附屬地卅年史（四）

新京中學校沿革史 設立から開校迄

教授上の研究工夫と訓育（上）

（4）教授上の研究工夫事項

創立日尚淺く、職員も若くて經驗の少い者ばかり多く集つてゐる本校には、特に他校に誇る程の工夫研究もないが、學校も職員も若いだけに先進の各校に負けまいとする熱意は、たとひ經驗は少くとも毎時間の授業を活氣あるものとしてゐる、以下本校として教授上特に工夫し研究してゐる點について述べて見よう

（イ）學級編成

各學年の學級編成は、世間一般に行はれてゐるやうに學力その他が平均するやうになされてゐるのであるが、三年以上に於ては教授上の能率をあげる爲に、國漢、英語、數學のみについて優秀組と普通組とをつくり生徒の力に適應した授業を行つてゐる、學級の編成を優劣によつてなすことは訓育上種々弊害を伴ふが、二三の學科の時間のみ優秀組と普通組とに分つことは生徒の氣持にもあまり影響せず、教授上の能率は大いにあげ得るのである。

（ロ）各科學習の栞

各科學習の栞と稱する印刷物を作つて生徒に配布してゐる、これは國語、漢文、英語、支那語、數學、歷史、地理、物理、化學、博物等の各學科に互つて學習の方法を詳細に記述したもので、之によつて生徒に正しい無駄のない學習をなさしめようとするのである、上級用と下級用の二種があつて一年のはじめに下級用を、三年のはじめに上級用を配布するのである

（ハ）研究授業

若い職員の多い本校では特に研究授業が必要である、毎學期數回、學校としての研究授業を行ふ、例へば數學の一教師が授業を行ふと、その時間に手の空いてゐる各學科の教師が參觀する、そしてその日の放課後批評會を開いて、あらゆる角度から批評し合ふのである、或る學科の擔當者のみの研究授業は勿論隨時に開催する、前者は教授法全般について得る所が多く、後者は教材の研究に得る所が多い。

（ニ）各科打合會

國漢、英語、數學をはじめ、擔當者の多い學科に於ては、時々寄り合つて教材や教授法の研究、その他種々の打合せや研究をして教授の效果を大ならしめようと努力してゐる

（ホ）成績査定と學習指導

本校南部教諭の研究論文「中等學校に於ける成績の考査と學習の指導に就て」が滿鐵教育研究所の「研究要報第四輯」に掲載せられてゐるが、この論文の要旨は考査の目的を單に學力成績の査定即採點に置かず、主目的は教師の教授の反省と、生徒に自己の成績を自覺して發奮せしめることによつて、教授の能率を增進することにあるといふのである、本校ではこの研究の趣旨に從つて所謂定期考査を廢して種々の考査を行ひ之を學習指導の材料として活用し教授の效果を增進してゐるのである。

（ヘ）支那語教科書編纂

支那語教科擔當辻原教諭は自ら編纂した支那語教科書を教授に用ひて效果を擧げてゐる

（二）訓育に關する事項

A訓育に關する施設

1、根本方針

矢澤鞍山中學校長は、新京中學校創立の內命を受くるや、過去に於ける經驗と、時代の空氣及び土地の狀況に鑑み左の如き教育の方針の根本を定めた

（1）新興の氣運鬱勃たる新京に相應しき進步的學風の樹立及び快活明朗なる氣分の養成に努むる事

（2）興隆日本の先驅者たるべき人物の養成に努むること

（3）所在地の影響生徒の多種多樣なるべきを豫想して特に訓育に努力すること

2、職員組織

右の根本方針樹立の爲め先づ職員組織に努力し、旅順中學校教諭南部一郎氏を聘して教務主任として、他に富山高等學校助教諭村上武氏、鞍山中學校教諭宮師正恭氏、佐藤修一郎氏計四氏を職員として他には新京商業學校教諭三原增水氏、同今江勇也氏、新京高等女學校教諭及川コウ氏、室町小學校訓導大下吉藏氏を囑託としてこゝに年度內の職員組織を了した

3、ロ校歌の制定

創立の精神を強く生徒に吹き込み、その意氣を發揚するには校歌は最も必要であると考へた校長は、自から筆を取つて校歌三節を創作したそれは現行のものと殆んど同樣であるが、最後の操返しが現行のは京中京中と二語になつてゐるが、元來のものは京中、京中、京中と三語になつて居る之は譜の都合で變へたのである

（1）
時これ昭和
豐坂のぼる
旭の光、燦たる御稜威
皇國の使命に直先かけて
いざ、皇道を四方に宣べん
第一陣ぞ　第一陣ぞ
京中　京中

（2）
地はこれ新京
新に興る
國都の瑞氣みなぎるところ
興隆アジヤの雄誥高く
いざ、皇道を四方に宣べん
第一陣ぞ　第一陣ぞ
京中　京中

（3）
人これ健兒
勇みて立てる
東亞の子等が雄々しき盟
民族協和の旗ふりかざし
いざ皇道を四方に宣べん
第一陣ぞ　第一陣ぞ
京中　京中

作成るや直ちに大連音樂學校長園山民平氏に依賴して作曲し入學式施行後直ちに及川先生教授の下に練習し五月五日の開校式には聲高く歌つて來賓の讚辭を受けた

日滿貿易機關を一元的に改組

滿洲輸入組合を結成

滿洲輸入組合今後の動向を檢討すべき各地輸入組合理事協議會は四日から二日間大連輸入組合聯合會で開催されるが同協議會では過般の治廢並に行政權移讓に伴ふ各輸入組合（商業組合、貿易組合）の改組に關し、滿洲國政府及び滿鐵との折衝經過報告を骨子に種々協議する豫定で、即ち同組合は近く公布される滿洲國同業公會法の實施を見れば監督權も滿洲國に移される關係上當然滿洲側商業者も加入せらるべく又同組合が公共助成機關たる性質を持つため相當額の政府補助を必要とすべくこの本然の經營形態を持續出來るか否かゞ根本的に同組合今後の動向を律するものである、なほ同組合を存續するためには營利的經營形態となし從來の日滿各機關を打つて一丸としたる滿洲輸入會社に一元的に改組、現在の全滿各地輸入組合を支店若くは出張所に改編するものと豫測される

趙尚志匪殆ど潰滅

【佳木斯國通】佐久間部隊長の指揮する佐久間討伐隊は連日に亘り不眠不休の討伐行動中去る三十一日早曉五甲附近に趙尚志の率ひる六、七百の匪賊集結中、との情報を得て直ちに行動を起しこれが潰滅に向ひ、七時五十分頃匪賊百八十と遭遇、激戰一時間の後敵に大打擊を與へ、これを南方山地に潰走せしめた、この戰鬪に於ける匪側の損害は遺棄死體三十四、遺棄死馬二十四、小銃十二、同彈藥八百七十七、拳銃三、同彈藥十八、馬鞍共十一、その他彈藥、傳單、被服等多數に上つてゐる

わが方は上等兵中野健一、一等兵館田重藏兩氏が壯烈なる名譽の戰死を遂げ外に戰死馬二頭を出した、右兩氏の英靈慰靈祭は三日午後三時から○○部隊下士官集合所にて盛大に擧行された

趙尚志部下のため殺害か

【哈爾濱國通】當地某機關當情報＝反滿抗日の旗幟の下に三江地域一帶に亘つて久しく猛威を振つてゐた北滿思想匪の巨魁趙尚志は昨年三月湯原縣にて部下鮮人のため殺害されたこと略確實である

濟南で活躍の半島出身麗人

婦人宣撫の先驅四人

濟南の軍宣撫班にこの程婦女部が出來た、この四人の女性は皇軍の宣撫工作に感激して自ら志願して出た健氣な乙女達である、うち三人は支那の女性右から二人目のリーダー格の李孟梅さんは半島生れのインテリ女性京城の小學校卒業後北京で美術學校を了へ支那の青年と結婚三年前から濟南病院で支那語の先生をしてゐたが、この事變で夫君に去られ、病兒一人を抱いて健氣にも皇軍の宣撫活動の第一線に立つた本年二十三才の麗人である【寫眞は濟南の宣撫班に奉仕の麗人達】

日滿看護婦の短期養成所新設

特別市公署ではこの度市立醫院の附屬機關として日滿看護婦短期養成所を新設することとなり、近く具體的計畫を樹て民生部に認可申請手續を爲すこととなり、設立後は同養成所に於て試驗の上看護婦免許を與へることとなるので、又國都に女性進出の機關が一つ增へることとなつた

市長、國建局長 幹部激勵

舊正前に國建二階の廳舍に引越しを了した特別市公署は完全に國建合流を完成し、舊正明けの三日より新らたなる希望と覺悟のもとに名實共に國都の大市公署として發足したが、この日市長並びに臨時國都建設局の名をもつて各處科股長局附技正に對し左の如き〃告〃と題し一段の緊張を促すところあつた

執務室の急迫なる移轉に就き各員の勞苦を多としますも廳舍の收容力が不充分であるために部屋割の不便、特に國建關係員が還に窮屈となつた點を遺憾とします。但し止を得ないことであり今秋增築竣成迄のことであるから辛棒を願ひます。此の上は狹い乍らも整頓し徹底しボロ乍らも清掃を充分にし部外者の出入を統制し緊張したる執務に適當するやう各自の工夫努力を希望します。

扨而附屬地行政權收受、市國建合併後の第一春はこの一つの屋根の下に合流を完成したる諸君の前に展開せられむとして居ります。この狀態を明確に強烈に認識して戴き度い。準備一切を完了し「正にさあ行かう」と云ふ出發點の姿勢であります。諸君が心機を更に一新し、緊迫せる氣魄を以て一齊に活動を開始せんとするの壯容に對し我等二人は絕大なる期待を有つものであります。

駐奉獨逸領事ら耐寒自動車旅行

駐奉ドイツ領事キユールボルン氏及びアルゲマイネツアイトウング紙特派員ニユーエル氏の兩氏は滿洲國自動車道路視察旁々卅一日奉天を出發、新京―吉林間往復の耐寒旅行を決行したが、三日吉林より歸途新京に到着、訪問の記者に對し左の如く語つた

滿洲國には十數年間勤續してゐるが自動車旅行をしたのは今度が初めてだ、今度の自動車旅行の收穫は滿洲國政府の建設事業を如實に目擊したことで、その躍進振りには驚嘆のほかはないたゞ遺憾に感ぜられたことは數キロ毎に道路上に大穴が作られてゐること及び之に對して何等指標が設けられてゐない點である、後で聞いた話だが荷馬車の通行を防ぐ目的から設計されものださうだが自分達の自動車は危くこの大穴に乘込むところだつた

躍進の一途を辿る奉天省政一覽（三）

滿洲國第一の都

產業

滿洲國產業部門において奉天省の占める地位の重要性は戰時體制下においていよ〳〵增大しつゝあるが省政の關する限りにおいては省下治安狀況の改善に伴ひ昨四年度より着手された所謂產業開發五ケ年計畫がある、同計畫は農畜產の開發による農村の經濟振興を目標に

一、重要食糧作物の增產
二、現有耕作面積の確保
三、工業用特用作物の增產

の三點に重點を置き農畜產全般に亘る指導奬勵助成を積極的に行はんとするもので、これがため產業技術員の整備ならびに產業諸施設の擴充にあらゆる努力を注いでゐるが、特に昨年度において中央政府の方針に從ひ省下十五縣に亘り設置を完了した縣農事合作社は、夫々縣を單位に既存農業團體を吸收し強固なる統制力をもつて交易場經營をはじめ各種事業に着手してをり、さらに新年度において他八縣も全部合作社の設立を完了することゝなつてゐる、增產關係について見ると主要食糧作物たる高粱、粟、大豆、包米等の優良種增產のため省縣營原種圃、縣營採種圃の增設、病蟲害の驅除豫防、肥料（堆肥）增產指導に努めるとゝもに煙草、蓖麻、ルーサン、ケナフ、甜菜の增產その他副業の奬勵のほか農具改良、品評會、講習會を實施し、さらに農村調查に基き團體補給金の配布をたすなど增產の基本的助成策を施し、又畜產關係においては豚牛の全面的普及奬勵をはかり種畜場の新設、擴充をはじめ、家畜防疫緬羊奬勵など多大の實績を收めてゐる、苗圃については、各縣苗圃の擴充、森苗技術の向上に劃期的效果を擧げ省下綠化運動に多大の努力が拂はれてゐる、なほ商業部門においては繞業絲房藥舖裝藥等一部不拂のものを除き他は差したる事變の影響も受けず一般に堅實な經營を續けてゐる、省下の商業經營戶數（康德四年十月現在）は二二、七九一戶で住民總戶數八〇二五三〇戶に比し僅かに三パーセントにとどまるが總資本金は二四、九二五、八一八圓に及び賣上高は推定年額二四〇、三一三、五〇〇圓の多額に達してゐる、工業部門について云へば軍需工業が未曾有の活況を呈し製紙製粉界がまた事變の關係で好況をつゞけてゐるほか一般に現狀維持の形である、奉天省の全滿工業界に占める地步の優位性は全國工場數の四十八％、五、三八五戶を占める事實の一斑をもつて充分これを首肯し得るがこれ等諸工場の總資本金額一〇、六二八、三七七圓、總生產高六三、七二二、二四四圓に達してゐる

鑛業部門は鞍山、本溪の鐵、撫順、西安、本溪の石炭をはじめとして鑛業開發の歷史を全滿に誇ると共に、無盡藏の天然資源中マグネサイト、石炭、アルミニユーム、滑石、石灰石、鐵等は權威ある世界的折紙を附けられてゐる、現在稼行鑛山數は約二百六十を算し地域別に見ると本溪、海城、蓋平、復、遼陽、西安各縣の順序となつてをり、鑛山從業員は約十五萬名に上つてゐる、なほ產金、軍需資源の開發、新興工業會社による大企業等の將來は大いに期待されてゐる

家庭

藤影幼稚園　園兒募集

敷島町二丁目西本願寺附屬藤影幼稚園では目下園兒を募集中であるが年齢は六歳若くは七歳申込期限三月廿五日まで入園式は四月六日午前十時に行はれる、尚五月末には新園舍遊戲室も完成の豫定

世界一のお洒落者　巴里女は何故美しい　―新歸朝おみやげ話―

▽……山本久榮女史談

巴里女の美しさは世界の定評となつてゐることは今更くどく申しあげるまでもありませんが、しかし實際に向ふへ行つてみると巴里の女は亞米利加邊の女性に比べると決してそれほど華やかでもなくおしやれをしてゐる樣にも見えません、それでゐて、どことなくアカヌケしてゐる巴里の女―いつも眞黑な衣裳のよく似合ふ彼女等のおしやれの秘訣はどこにあるのでせうか化粧をしてゐるやうに見えぬといふ化粧こそ本當の化粧で、それゆえ巴里の女はやはり世界一の洒落者と云つてよいかも知れません。

髪　は申すまでもなく、みた斷髪です、あちらでは斷髮令が下つてゐるので、髪を長くしてゐるのは、よほど下層階級の婦人でゞもなければみられません、みなパーマネントをかけてゐますが、こちらで見るやうなくしやくしやの神經衰弱的なこまかいウエーヴではなく、印度洋の波のやうに大まかな美しい形で、髪だけを見ても實に藝術的です、西洋婦人の髪の毛は、ブロンドブルネットなど色さまざまですが、その髪の色の美を更に強調するために赤、紫、金茶色など、實に六十餘種の毛染めが出來てゐて、自由に好みの色に染められます、白髪を黑くするのは簡單でも一夜にして白髪になるなどは日本ではお伽話ですが、あちらでは今日は落着いた鳶色の髪の婦人が明日の夜會には輝くばかりの金髪になつて現れるなどは、手品でもなんでもありません。

化粧　尋常六年から美容が學科の中に入つてゐる國です。女學校を卒業するまでには、誰でもいつぱしの美容家ぐらゐの知識は持つ樣になります併し、汚ない皮膚を脂粉でおほひかくすのは巴里女の趣味には合ひません、自分の肌をいかにして美しくするかには百パーセントの努力を拂ひます、先づ、食物の注意です、ホルモンを澤山含む食物は皮膚を美しくいたします、生みたての玉子などは最もホルモンを含んでゐます、植物性の食物では、白菜などを澤山いたゞきます。

美顔術も、巴里ではもとアメリカで流行つたやうな顔の皮を一枚はいてしまふなどのやうな荒つぽい事はやりません、植物性のよいクリームをつけて、そこへ太陽を當てゝ皮膚を美化いたします、白粉も皮膚の榮養になるやうに、コンスターチを原料にしたものをつけてゐます、我國でしたら、米が主食品なのですから、玄米を原料にした白粉などでしたら、皮膚のためにもさぞよいだらうと思ひます。イタリーでは、もうそれも研究されてをりました。

美容は既に彼地では立派な藝術として扱はれて居ります婦人の職業として相應はしいことは申すまでもありませんが、ヨーロッパと同じく斷髪令が布かれて、髪を長くしてゐると税金のかゝる北支などの婦人も髪の扱ひ方には相當苦勞してゐるやうです、時節柄軍人の未亡人の方などが美容といふ職業を携へて明朗北支の建設に參加するのは如何にも相應しいことではないかと考へられます。

それとゝもに彼地を廻つて感じたことはわが國の美容界がもつと向上し、美容家が藝術的な研究を忘れてはならぬといふことでございました、わが國風と結んで、パーマネントの可否が云々されてゐる昨今でございますが、それも美容師の向上によつて解決出來ることだと存じます。」

室內裝飾の　尖つた神經を柔げる　新しい考へ方　―主として床のない部屋を中心に―

お部室に花を飾るといふ云ひ方は最早や適切ではなく卑俗な言葉を使へば當然あるべき場所に置くのだと云へよう。

東西南北どこの國の風習を見ても、人間の生活に飾りは重大な生活の要素であつて、それぞれつゝましく思ひ思ひに飾ることを忘れない、殊に近頃のやうに高度の文化にすべての人々の神經が尖銳化してゐる時代にあつては、よりよい飾りは一つの重要な武器とまでなつてゐる。だから裝飾美術が發達して、デパートでもホテルでも劇場でも、或ひはほんのコーヒーの一杯に一日の疲れを忘れるために喫茶店を選ぶにしても吾々は先づそこの心地よい飾りを考へるのは別に不思議はないのである。

然し所謂飾りといふものに對して吾々の多くが極く不自然な考へ方をしてゐるのではなからうかと思ふ、例へば客觀的な美と主觀的な美を混同してしまつて、デパートのショーウインドウに見る構成派的な飾りや、喫茶店趣味の味ひのない暗い客觀的な飾りをそのまゝ家庭に持ちたがるのは根本的なまちがひであり又一般には飾りは贅澤であるとか人の目につく場所だけ飾るやうに考へてゐる人がまだまだ多いこともそうである。

……◇……

室內の飾りは決して法則があるわけでなく思ひ思ひに飾りを加へて住み心地よくすればよいのであつて、床の間の立派さやマントルピースの豪華さなどは問題ではない。まして新しい室內裝飾が喫茶店趣味のモダンさにあると考へる心要はないのであつて、屋根裏の住間でもアパートの四疊半でも、又は四角に區切られた農家の間取りでも、それぞれ環境に順應して自由に飾る工夫が一番尊いのである

床の間はそれ自體が裝飾的にまとまつてをり、花や置物を配するだけで立派な美があるが、最も殺風景なのに和洋折衷の壁とガラス戸に圍まれた疊敷きの部屋などは却々飾り方も工夫が必要になつて來る下宿やアパートの部屋は大ていこれであり、一軒の家でも近頃では客間を除いては殆どこれに類する部屋が多いから飾るにしても最初に中心を捺へることが大切である。

中心がないとつまり喫茶店調になつて、唯なんとなくまとまりのつかないやうな飾りに墮り易い。

……◇壁◇……

眞白は强過ぎ、灰色、綠、茶などは他の飾りが生きてこないから、落着いた明るい色を選びたい、壁紙を自由に選んで貼るのは部屋といふものを一層自分に近づける事にもなる、然しせまい部屋にはせゝこましい模樣のある壁は一層せま苦しくさせるから線のぼかされたほのぼのとした色調が快よい、壁紙は淡いだけに他の裝飾が鮮明な印象を投げかけることになるからである。

或る家で部屋に通された時咄嗟に頭に來るのは壁の色の印象であらう、冷たい色、威嚇的な豪華さ、さびしさ、華やかさ、フワッとした溫かさ、親しみ深さ、刺戟的な明るさなど、すべては壁の色で決せられる、――その上で周圍を見渡して吾々は先づ花に調度に對して更に色々の印象を受けるものである。

今までの部屋の飾りはどうも暗過ぎて、莊重とか優雅とかの言葉で表現されたものであるけれども、「明るく簡素で住み易く」と言ふ當世建築の建前から言つても、又現代の生活樣式から言つても、なるべく部屋は輕い溫かい雰圍氣の方がよい。

少しでも重壓感があつてはいけないと思ふ、例へば、自分の部屋を古風に型どほりの莊重味を加へた飾りをやつたら見た目は押しがきくが、決して住み心地はよくない、―打寛ぐ―自分の仕事をする―といふ自分の氣持と部室とがよく調和して、口笛を吹きながら足を投げ出すのも自由なら何もかも忘れて仕事に沒頭出來るやうな氣分にも浸れる部室が一番氣持がよいのです。

陽當りの惡い部室はそれを慨くよりも壁を明るく塗つて適當な工夫をし、陽當りは惡いが特殊な持味を加へれば少しも厭な部室でたくなるに違ひない、道路や線路に面して年中雜音の絶えない部室はなるべく氣分を落ちつかせるやうな氣分に飾ればよい。

……◇部屋の中心◇……

壁の色についでその部屋の中心、よりどころを定めよう、唯漠然と部屋を飾つては決してまとまりがつかないのである、中心からすべて連絡のあるやうに調度や裝飾品を配置するのである。

床やマントルピースのやうに既に部屋の中心となるものがある部屋は別として、壁と窓の外は何もない和室とも洋室ともつかぬ部屋では學生ならば本箱、女は簞笥や鏡臺又はデスクに椅子、壁に擴げた氣のきいた壁掛け、カーテンのある明るい窓際等どれか一つでよい、問題は中心の位置よりも中心の生かし方にあるのだから、その人に向くやうに自分の趣味や仕事を思ひ切つて表現すればよいのである

三方壁で一方が腰高のガラス戸といふやうな條件の惡い部屋で、光線の對角線に當る壁の角に吊花籠を高目に置いて、新鮮な季節の花がたわゝに垂れてゐるなど、他の調度がいかに貧しくともこれで充分中心になつてゐる。

……◇調度◇……

壁が明るいから調度品の色彩が明る過ぎると、壁の色に吸ひこまれてしまつて效がない、眠つたやうな感じ、くどい感じと云ふやうに調度品の色彩や形、面積、重さ等で變化が出來るので、總て四つの條件がうまく調和するやうに心掛ければ問題はない。

部室の色彩を定めるには大きく同色系と、異色に分けられるが、どちらもそれぞれ面白くて然もむづかしい、異色を上手に使ふのは獨創的で興味があるが、まかり間違へば失敗が多いし、同色系統を使ふのは無難で簡單だが生き生きしたいと云ふやうな一長一短がある、然し普通の家屋のしかも床やマントルピースのない部室なら調度も金目のついたのを置く必要もないのだから、調度はありきたりのものでも結局テーブル掛け、カーテン、電燈の笠、又はふすまの紙、繪畫、花等で面白く變化をつけるやうにならう、一つ一つカテゴリーはないのだから同色を異色も一丸とし各人の好みを上手に生かして客觀的にも主觀的にも住み心地の好い部室にしたいものである。

性病撲滅の施設を　是非實現したい　內鮮を視察して　磯部博士歸る

舊臘廿二日出發朝鮮京城及內地東京、大阪等大都市の衛生狀況視察のため出張中であつた首都警察廳衛生科磯部博士は長期四十日の旅行を終へて卅一日歸京三日登廳したが視察感想として左の如く語つた

長い間の出張に席をあけておいた事は申譯けない、然し詳さに先進國衛生施設の現狀を視察し得るところのもの多々あつた、視察見學中東京の築地保健院の仕事については感心させられる點尠くなかつた、同院は一定の地區を限定して最も理想的な衛生施設を行ひここの研究によつて生ずる結果を全國のバロメーターとする所謂縮小された生きたる研究室としたものである、滿洲國も日本とは國情を異にするがかゝる施設は國都としての新京にも必要なことであり現地に適應した模範的衛生施設の急務を痛感した、また麻藥中毒患者收容所として一昨年警視廳が設立した東京武藏野病院は日本人中麻藥患者が相當あるものと見られ其等に對し如何に取扱ふかの見地によつて始めて試みられたものであつたが豫想は的中し患者も意外に多くて設立に成功したが滿洲國の阿片行政上參考となるものであつた、滿洲國に於ける健康保健上寒心すべき重大なる問題とされてゐる結核花柳病撲滅の建前から斯界の權威吉原病院その他檢黴施設の實際的狀況を視察したが新京にも花柳病撲滅のため先進國に勝るとも劣らない施設を必要とし是非實現に努める考へだ結核については警視廳に於て既に巡回班を設置して移動的に積極的活動を續けその成績大いに見るべきものがあるが、この活動の狀態よりして本廳として目下養成しつゝある巡回指導班を今後大いに役立たせ活動させ樣と思つてゐる、要するに施設について大なる變化はないと思つた然し今次の支那事變と關聯して一般民心は言ふに及ばず官吏に至るまで緊張そのものでありそれと比較して我々在新京市民は今さらの如く王道樂土の皇恩に感激するものである、斯うした內地の緊張眞摯な姿に接する時國防第一線として益々國都新京の發展に獻身努めるの決心を固めるものである、色々話もあるがまだ落ち着かないので―いづれにせよ本年度の種々なる計畫について實行に移して行きたいとハリ切つた氣持でゐる

カルシユウム分萬能は駄目　妊婦にはビタミンDも必要　日光浴も大切な一つ

よく聞く話ですが、骨格を丈夫にしたいためにカルシユームを御飯に混ぜて食べたり又同樣の目的のためにわざわざカルシユーム劑をのんだりする人があるが、これは誤つた考へだと思ひます。

つまり骨を丈夫にするもとのカルシユーム分を攝るといふ理由からですが、骨を丈夫にするにはカルシユームばかりではなく、マグネシユーム燐その他の無機鹽類が必要でこれらにビイタミンDが加はつて、初めて骨が丈夫になるわけなのです。

……◇だから◇……

カルシユームとこれ等のものをとればよろしいがもし燐とかヴイタミンDが少い場合には骨格の發育が不完全となるから、骨軟症とか佝僂病に罹り易いといふことになります、即ちカルシユームだけでは骨組織を增す石灰化がたらないから、その結果骨が軟くなり、頭の重さのために脊髓が曲つて佝僂病になつたり、又體の重みが足にきて足が曲つたりすることもあるからです。

ですから、骨を丈夫にしやうとするにはカルシユームばかりでなく、前述の如き燐やマグネシユームその他の無機鹽類の他にヴイタミンDをとればよいのです。

ところでカルシユーム分を多量に含む食物はワカサギ、タヽミイワシ、ハゼ、シラスボシ、サクラエビといつた小魚を頭も骨も同時に食べるとよろしいでせう、その他の有效食物には大豆〇・一六%、キヤベツ〇・〇四%、人參〇・〇六%、馬鈴薯〇・一%、カブラ〇・〇六%、オレンヂ〇・〇五%、クルミ〇・〇九%、落花生〇・〇七%、白米〇・〇〇九%、小麥粉〇・〇二%、卵の黄味〇・一三%、牛乳〇・一二%、バタ〇・九三%、チーズ〇・九三%魚肉〇・〇〇七%、牛肉〇〇七%、豚肉〇・〇〇六%などは何れもカルシユーム分その他を含んでゐます。

……◇ヴイタ◇……

ミンDを含む食物としては乾椎茸、鰯、鰊、鮭などで、これ等は値段は安いしそれに榮養素が多いから召上つて頂きたい。

食物ばかりでなく、この頃のやうに寒さが續くと、外出がおつくうになり、日光にあたることが少なくなるからヴイタミンDの缺乏症に罹り易くなります、農村の人は兎も角都會に住む人は冬の間だけは一日に一定時間の日光浴をとることが必要です。

云ふまでもなく日光の中には紫外線があつてそれが皮膚の下に浸透して、血液中にデリゴステン、即ちビイタミンDを發生させるのです。

このビイタミンDの缺乏は前述の如く無機鹽類、特に燐カルシユームの代謝を不完全にするので、佝僂病や骨軟化症の病氣にかゝるやうなことになるから、毎日二時間位の日光浴は缺かさずして、ビイタミンDの缺乏症にかゝらないやうにしたいものです。

時計も一種の裝飾です　アラ折角のお洒落が台なし　和、洋服の時計のはめ方

時計は實用品ですが、裝飾品であることもお忘れないやうに。

只はめてゐればよいといふだけでは男性ならともかく、御婦人方には困りものですね。

例へば軟かい錦紗づくめの和服を召した時紅のこぼれる袖口から、これは又武骨なたくましい皮紐のついた時計が見えたら折角のおしやれも一ぺんで落第です、洋裝の場合も服の色と時計の紐とはその調和が却々面倒です。

「和服の場合」一般の皮製は感心出來ません、然し細目の色皮をつかつた極く女らしいものは別ですが茶や白、黑などの太い皮は女では女學生だけのものです、總じて淋い服裝や粋好みの方、日本髪の場合は腕時計をつけるとぶち毀しで殊に紐のよい好みのものが見當らない時などは特に必要のない限り用ひなくてもよいでせう。

紐の色は多ならばなるべくコートの色や羽織の色に似たものがよく、あまり飛び離れた色はよい感じを與へません、高價なものでなくとも、なるべく色の異つたものを數種持つてゐて、その時々に應じて取變へるのがよい、はめ方は袖口にかくれる程度がよく、出過ぎても奧深か過ぎてもいけず、殊に肘近くにはめて、時間を見る時は人前で袖をまくつてゐる圖など感心出來ません。

金やプラチナの鎖付の腕時計は高價さを誇るだけで若いお孃さんには感心した趣味ではありません。

「洋裝の場合」外國では腕時計をつけるのは旅行や買物の時、または職業婦人などが主で、日本のやうに何でもかでも所嫌はずつけるやうなことがなく、必要があつても腕よりも懷中が多く、腕の裝飾は腕輪本位にしてゐるのだそうです、わが國では丁度時計が腕輪を兼ねてゐるのでそれだけ紐や時計の型に注意が要るわけです。

職業婦人ならばリボンよりも女らしい好みの皮がよく、お孃さん方はいろいろのリボンを利用して服を變へる度に取かへるがよい、手の色の黑い方はなるべく濃い色がよく金や銀の鎖紐などは手の美しさから云ふと感心出來ない、時計の位置は腕の外側にきちんとすること、だるんでずれてゐたり、內側にはめてゐるのは見よくありません、洋裝の場合は少々袖口から離れても掌のつけ根にはめた方が綺麗です。

お台所顧問

ペンキの汚れはかうする

ペンキで塗つた壁や窓の枠が汚れたら次のやうにして拭ふととれます。

イ、白ペンキなら葱を刻んで煮てその煮汁を刷毛につけて洗ふととれます。

ロ、メリケン粉を水で固くボロボロぐらゐにこねて團子にまるめ、これでペンキの上のしみを輕くこすりますと強く擦るとペンキがはげますから御注意下さい。

空ビンの變つた利用法

綺麗な空ビンが澤山あつてそのまゝでは使ひみちもなし捨てるのも勿體ないといふやうな時には、二つに切つて使ふと便利です眞中よりも少し上から切ると、上部は立派な漏斗になり、下半分は筆立、箸立、花瓶など、いくらでも役立ちます、細工をするなら外側に繪具で好みの繪をかくとか、ペインテックス・モザークなどほどこせばすばらしいでせう。

ビンの切り方は簡單です、切りたい箇所へ丈夫な木綿糸を二巻きほどして、石油を糸に塗り、マッチで火をつけて糸が燃え切ると同時に、ビンを冷水に投ずれば綺麗に二つに切れます。

お料理獻立

▼…鳥臓物の野菜煮

安くて滋養に富む鳥臓物をふんだんに頂きませう。

材料…鳥臓物五十匁、キャベツ少々、葱、人參、里芋、胡麻油、調味料

拵へ方…鳥臓物はよく洗ひ食べ易いやうに切つておきキャベツは細く、葱は一寸位に、里芋は小口切りに、人參は繊に、それぞれ刻んで用意します。

里芋は一度熱湯で茹で、鹽で一寸揉んでヌラを洗ひ流します。

鍋に胡麻油を少量熱して臓物を炒め、次に人參、キャベツ、里芋を炒めて軟かくなつたら湯を入れてのばし砂糖、酒、醤油、胡椒で味をつけ葱を加へます。下し際に水溶きした片栗粉少量と、酢を二、三滴まぜ合せ、すぐ火をとめて溫かいうちに頂きます。

▼…鯣のあんかけ

するめと豚肉をあんで煮込んだお美味しいお惣菜です。

鯣は足をとつて一緒に微溫湯に入れ、灰をまぜて一晩か半日浸して軟らげておきます

豚肉はこま切れでよく、更に細かく庖丁を入れて、軟らげた鯣も細長く刻み、生姜も細かく切つておきます、鯣は一度サツと茹でゝ水氣をきり深鍋に胡麻油を少々入れて三種とも輕く炒め、鹽、胡椒で味をつけたら湯を注し、適當に味をつけ、酢を少し入れて下し際に水溶きした片栗粉を手早くかきまぜ、とろりとして來たとき下します。

▼…鰹節をらくに削る法

安い鰹節は乾き過ぎて石のやうに固くなつてしまひ、却々削り難いことがあります、こんな時は米櫃の中へ入れて米でかくれるやうにしておくと二、三日してから使へば氣持よく削れます。

そのほか、お餅があれば切餅の間へ一緒に重ねておいてもよい。

けふの番組

【M・T・O・Y　新京放送局】五日（土曜日）

◇朝◇

七、五〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八、一〇ニュース　氣象通報
八、二〇中等滿洲語講座（大連）
八、四五朝の音樂（大連）　講話　秩父固太郎
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
九、四五建國體操
一〇、〇〇家庭講座　二月の育兒（奉天）

◇晝◇

感冒豫防とその手當　醫學博士　岡本梅之助
一〇、二五料理獻立
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、四〇經濟市況（大連）（東京）
一一、五九時報（東京）
一二、〇〇、〇一晝の演藝（哈爾濱）へ
絃樂と獨唱　ヴアイオリン　ルートミラ・ブル…ミーナ　チエロ　メゾソプラノ　セラフイマー・ボボヴア　ピアノ　ニーナ・ポストレム
一、三重奏　ワルツ　ロミオとジユリエットより　クノー作曲
二、獨唱　戀は終りぬ（ロマンス）フエルドマン作曲
三、三重奏　カヴアテイナ　ラス作曲
四、獨唱（イ）矢車草（ロマンス）チエルニアフスキー作曲（ロ）夕（ロマンス）モニユイシユコ作曲
五、三重奏　ワルツ　ジプシイの戀　レハール作曲
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、〇〇經濟市況（大連）
四、〇〇ニュース（東京）ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇經濟市況（大連）
五、二〇ニュース（鮮語）
ラヂオドラマ（鮮語）　樂士　新京放送藝術同好會　指揮　金乙
六、〇〇子供の時間（東京）　世界偉人傳　ジョージ・ワシントン（二）

◇夜◇

六、二〇コドモの新聞（大連）
六、二五趣味講演（哈爾濱）　グリンカに就いて　哈爾濱學院　淸水威久
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇國民歌謠（東京）　一、戰勝の春・外　外山國彦
七、四〇講演（東京）　フランスの文壇に與へた東洋の影響　クロード・ファレール　通譯　松井明
八、〇〇傷病將士慰問の夕（東京）‖牛込陸軍第一病院より中繼‖
落語　子褒め　春風亭柳橋
俗曲　一、梅にも春・外　市丸　唄　香才　三味線　囃子連中
浪花節　淺野家十二ヶ月の盃　東武藏
九、〇〇通信文藝（大阪）　軍事郵便　美木幸雄　波岡惣一郎　木下ゆづ子　島浦アナウンサー
九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）
ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）　アナウンサー　野村　宮岡

學藝

……入選佳作……

心影（二）

井上一郎

靜枝の姿は慰安室でもよく見受けられた。何故なら戸外を散歩する以外には患者にとつて慰安室は唯一の娯樂場であつたから。

「僕はあなたを去年のクリスマスの夜から知つてゐますよ」

私は或る日靜枝にかう言つた。

「あゝ、あのクリスマスの夜ですの？私あの晩始めて慰安室に出てみたんですの。だつたらあの時わたしを御覧になつたんですわね」

「えゝさうです。僕はあの晩始めてあなたを見ました。でもあなたはあの時僕。御存じぢやなかつたでせうね」

靜枝は過ぎ去つた記憶を呼び戻すやうに暫らく考へてゐたが

「えゝ思ひ出しませんわ。でもさう仰言れば何だかお會ひしたやうな氣もするんですけど……」

とさも濟まなさそうに瞳を自分のつま先に落しながらつぶやくやうに言つた。

私は靜枝の抜けるやうに白い襟脚をながめながら、何の考へもなしに、つい言つて了つた私の輕はづみた行爲が、例へ僅かにしろ彼女を氣兼させた事を知つて、それなら始めから言ふんではなかつたとひそかに後悔した。

「さうですか。さうでせうね僕だつてあなたが餘り綺麗だつたものですから——それでつい印象に殘つたんでせう」

我にもなく輕い冗談めいた言葉が、すらすらと口を突いて出た。

「まあ！」

輕い叫び聲を擧げた靜枝は恥しさうに口の邊りへ袂の端を持つてゆくと、心持ち顔を赧くして、身を竦すやうにしながら窓の側に走つて行つた。

味氣ない物淋しい私の療養生活も靜枝と接する事によつて慰められる事が多かつた。

春先になつても融けさうにない一面に張つた海岸の厚い氷は、まだ〱戸外の寒さを思はせた。だが春に入つたと云ふ事が、人々の心を憂鬱な暗い今迄の境地から心樂しい明るい境地へ持つて行くのであらう。散歩に出る患者たちの足跡も次第に多くなつていつた。

私はよく病院の裏の小高い丘に登つて行つた。手頃の石に腰かけながら、淡い霧に覆はれてゐる遙かの支那部落のあたりをぢつと眺めてゐると自然といふものをつく〲考へさせられる。

だがうつとり眺めてゐる私の夢も靜枝によつて破られる事が時たまあつた。足音のしないやうに私の側に來ると、だしぬけに

「其處で何をぼんやり考へていらつしやるの？」

と言つて私を驚かせる。

「いやあ……別に……」

私は私の夢を破られた彼女への輕い憤りを感じながらも笑顔をしない譯にはいかなかつた。

「哲學者みたいな事を考へていらつしたの？人生とは何ぞや——つて工合に……ホ……」

「いや本當は僕或る女の人の事を考へて居たんですよ」

「まあ！いやにセンチなのねでもあなたの考へていらつしたのは何處のどなたかしら……？」

何時の間にか靜枝は私の側に腰を下ろしてゐる。ほのかな彼女の體臭が私の答へを催促してゐるやうだ。

私は「あなたですよ」と言はうとしてハツトロをつむつた。何だか有りふれた小説かなんぞの場面を實演してゐるやうで、馬鹿〱しい事のやうにさへ思はれて來たからだ。

私は無言で立上つた。靜枝を促さうとして見下ろした私の瞳と、下からまともに私を見上げてゐる彼女の瞳とがかち合つた。二人はニッと微笑むと次ぎにはびつくりするやうな大聲で「ハハ……」と笑ひ合つた。靜かなあたりの空氣がびつくりしたやうに身顫ひした。

或る日の夕方慰安室には私と靜枝の二人きりだつた。

夕食も濟んだ後だし、何時もなら今頃はきまつて四五人の顔も見られねばならないのに其の日に限つて不思議に誰も來なかつた。しんと物靜かな中で靜枝の轉がすコリントゲームのコロン〱といふ音だけが物憂げに流れてゐる許り。

私は何するでもなく、スチームに倚りかゝりながら、ぢつと彼女の動作を眺めてゐた。暫らく其のまゝの動作が續けられてゐた。

不意に顔を上げて靜枝が言つた。

「私困つて了ふわ。部屋の人が何だかだ言ふんですもの」

私は咄嗟に彼女の言つてゐる事が略々想像出來た。然し何氣ない風を裝ひながら尋ねた。

「一體どうしたんです？」

「あのね……。みんな私とあなたとの間に何かあると思つてゐるらしいんですの。××さんなんか、男の人と歩いたらさぞ面白いでせうよ……つて私に面と向つて言ふのよ。私口惜しくつて口惜しくつて！食堂で一人で泣いたわ」

靜枝はもう顔を眞赤にして今にも泣き出さんばかりに私に訴へた。

「さうですか。そんな事言ふんですか。誤解も甚だしいですね。それで時子さんも其の同類ですか？」

私の同類と言つた言葉に多少滑稽なものを感じたらしい靜枝はフッとほゝゑみながら

「いゝえ。時子さんは違ひますわ。あの方は私の味方よ。時子さんたら、そんな事氣にかける程の事はない。これから見せしめに大いに一緒に散歩してやるといゝつて仰言るの。ホ……」

「ハ……。時子さんの言ひさうな事だ。ぢやどうです？開業第一歩に一つ何處かに出掛けませうか？」

「えゝ。もう私も時子さんの言ふ通りくよくよしないで平氣でやるわ。」

もう靜枝は何時もの朗らかな態度を取り戻して居た。（つゞく）

クリスマス夜のカチユーシヤ（下）

＝黒龍江今昔物語＝

小森丈夫

○　○

カチユーシヤの生れた頃、露西亞の國家は相當に富强であつて、盛んに外國領土侵略の手を延ばした。百戰すれば必ず百勝する露西亞のコザック隊は、一五一八年（日本の後柏原天皇永正十三年、支那の曆で云ふと明國正德十三年）、酋長エルマークに率ゐられ、ウラル山脈を越えて西比利亞に侵入した。そして、見る間に嘗て元の領地であつた西比利亞を占領した。そもそも、元は一二三六年（日本の四條天皇嘉禎二年、支那の曆で云ふと宋國端平六年）拔都を派遣して、西比利亞は申すに迄もなく、東歐露西亞をも征伐せしめ、東西洋に跨る大帝國を建設するのに成功したが一二八一年（日本の後宇多天皇、支那の曆で云ふと元國至元十八年）、順逆の理を誤つて、東方の皇道主義大帝國日本を攻略したため、其の覇道政治にケチが附き、其の軍隊の士氣も沮喪したと云はれて居る。故に、若し元が日本と戰うて居なかつたならば、其の覇道政治は限りもなく榮え露西亞のコザック隊など到底西比利亞へ進出する餘地をつかめなかつたであらうと思はれるが、然し今更そんな愚痴を滾したとて、歴史は昔にた還るものでない。

○　○

花子　露西亞のコザック隊つて、一騎當千の英雄揃ひだつたつてね。

太郎　處が、その英雄達が仲々に色を好んだのさ。

花子　ぢや、誰が戰場に出て、エロサービスしたの

太郎　誰もエロサービスを志願する者がなかつたらしい。

花子　支那の書物に目を通して居ると、一戰爭濟むと必ず洗城が行はれたんですつてね。

太郎　洗城ッて何かい。

花子　いやあよ。そんな事御質ねになつちや。

太郎　何うして。

花子　だッて、御答すべく餘りに恥かしい事ですもの。

太郎　はゝーん。なる程、軍隊が戰爭に勝つた時、占領地の民家の財産を掠奪し、婦女を强姦する事だらう。之は單に支那のみでなく、佛蘭西の大英雄ナポレオン・ボナパルドだッて、其軍隊の士氣を鼓揚するに努めたさうである。

花子　ナポレオンはそんな卑劣な男だッたの。

太郎　卑劣だつたね。彼はアルプスの天嶮を越えるに當つて、其部下の士氣を鼓舞すべく、お前達が此山を越えてローマを占領したら、三日間丈け、ローマの美人を强姦しよと、ローマ市民の財産を掠奪しようと、何も勝手次第であると觸出した。

歳末、夜の驛

「新京のあれやこれや　九」

山谷三郎

街はすつかり凍つてしまつた。家毎に吐き出す煙が霧となつて見通しが利かなくなつた。夜のネオンサインも通りを隔てれば早やぼんやりと霞んで見える。

街路の上はずつと前に降つた雪が轍に、人に、馬蹄に蹈みつけられて氷の樣になり、通行人の足元は滑り易くて危險此の上もない。自動車も急停車をしたり急カーブを切つたりすると二、三十米も滑つたりする。

人は皆毛皮にくるまつた。馬車馬の鼻先には息が凍りツララがぶら下る。

私はかうした夜の街を過ぎて驛に行かなければならなかつた。中央通りの眞中を私の乗つた馬車は鐵蹄の音高く驅けた。

馬車の席は氷の上にでも腰掛けて居る樣にシユーバーを通して冷たい感觸を傳へて來る。その上クッションの無い皮張りの席は寒さにへて居る私の身體を一層ぶる〱させる。

家内の兄が北滿から内地へ轉勤する途中立寄つて呉れるので其れを迎へに來のだつた。私は妻が大病で寢て居ることを前以つて知らして無かつたから兄夫婦も定めし其の話をしたら驚くことだらうと思つた。

妻が入院してからの私は何となく家にじつとして居るのが佗びしかつた。家に居なければならない者が姿を見せないことが一層其の感じを增させるのかも知れない。

其處へ突然の兄夫婦の出現は私の心の中に喜ばしい樣な會へばを直ぐ涙が出て來さうな思ひが胸の中を往來させる。

ヤマトホテルの處まで來るとやつと停車場の眞正面の大時計が煙霧の中に見え出した。環状道路の中心の廣場は街燈が寒々と光つて居た。

列車は午後十一時到着だつた。私が驛に着いたのは十五分前だつた。驛の二重になつた扉の中はスティームと人のいきれでむつとする臭ひが眞先に鼻を突いた。

故郷山東に歸へるのか、それとも再び北滿の寒空に働きに行くのか夜行を待つ苦力達が待合室に身動きも出來無い程つまつて居るのだ。

持てるだけ持つた全身荷物だらけの男。黒々と汚れた顏に精氣を漲らした男。やつと歩ける位の子供と、ぼろに包んだ乳兒を抱いて何かにおびえて泣く子。かん高い聲でしかり付ける女。赤帽の荒々しい聲。そんなものが皆驛舎の天井に反響して騒がしい。

夜の驛は誰でも何か佗びしい感じがする。私もさうだつた。私は時々氣が向くと一人で誰を見送る、又迎へるでも無いのに飄然とたつた一人プラットフォームに出て見る事がある。

私はかう云ふ氣持を感傷的なものとして出來るだけ避けて居るのだが、心の何處かにまるで少女の樣な氣分が殘つて居るのだらう。

或る時は高位高官の人が旅に出るのだらう見送り人が山の樣にプラットに居るが汽車が出てしまふと見送人は役目がやつと濟んだと云ふ樣な顔付でさつさと引上げる。

又或る時は勇ましい軍歌に送られて居る人も見受けられ送る人も送られる人も烈しく興奮して居る姿もあるし、美しい朝鮮婦人がハンカチを手にして泣き〱別れをおしんで居る姿も見られる。

私も故郷と云ふロマンチックな物に時々は觸はつて見度くなる。此の汽車に乗れば幾日かの後には何時も變らぬ故郷の姿が見られるのかと思へば時々は用の無いのに驛に來て見るのも好いものでは無いだらうか。

今日は兄夫婦が來る。どんな顔をして來るだらう。あれもこれも云はなければならない長い間の出來事が山の樣に澤山有る。

私はプラットフォームを行つたり來たりした。此の國ひの無いプラットフォームはやはり寒さが烈しかつた。貨車の入れ換へをやつて居る構内の機關車がをつん裂く樣な汽笛を鳴らしたり、大陸的な感じを興へて呉れる鐘をカラン〱鳴らしたりして走つて居る。

十一時になつても哈爾濱からの列車は入つて來なかつた。プラットフォームの擴聲器が十二分遲れて入ると報じた。

人を迎へることは樂しいことだつた。普通ならばこのたつた十二分の列車の遲延は私には十二分だけ樂しさを延ばして呉れることだつた。

而し會へば眞先に云ふことは好い話では無かつたから何處となく重々しい氣持がそれだけ長びいたわけだつた。

東の方を向けて西風をよければ煙霧の中に薄ぼんやり見えて居るシグナルの光が澤山並んで居り、其の中のたつた一つの光が赤で無くて綠色のにぶい光りだつた。やがて列車が入る。

私の歩く靴音がプラットフォームの天井にピン〱響いて居た。

臨時獨身黨

赤ペン放送室

「一寸女房が子供を郷里に歸しましてね」さう言つて滿映の藤澤君はニタニタと笑つてゐるのである▼「ひとつトラになつたりしますかね」さう言つてます〱ニタニタして居る▼溫厚の彼にしてこの言あり、居は心を移すといふが獨居もまたおのづから移ると見える

『文學界』沈滯

―元氣を出してやつてくれ―

『文學界』一驚。これを稱して「强者聯盟」などと稱したのは誰であつたか、近頃の同誌を見ると一向榮えない内容で、寂寥たるものである。

わづかに島木健作が「續・生活の探究」を書き出して氣焰をあげてゐるのと、中村光夫あたりの歐洲古典研究が氣を吐いてゐるだけである。編輯後記で河上徹太郎あたりが愚痴をこぼすのも悲慘である。

神西淸に文學界賞を呈したのなどがまあ同誌の存在價値を示す仕事であらう。新人紹介もいゝが舊人諸君ももう一つ力を入れて仕事をやることがこの際肝腎であらう。それで賣る雜誌を手習ひ草紙みたいに扱はれては讀者の方は大變迷惑するのであるぞ。

『文學界』よ、元氣を出してやつてくれ、沈滯氣分を一掃して勇ましく立ち上つてくれ。讀者としてそれを希望せざるを得ぬ。（村崎野守）

書架

本欄紹介を望の新刊は本社編輯局宛一部御寄附相成度し（係）

△滿洲評論（一月廿九日號）「事變下の支那貿易」「北支農村對策と鐵道愛護村」「化學工業の爭覇を繞りて」「大豆增產計畫」の四時評に京一朗「新支那指導の前驅」高見成「滿洲國の產業開發と鮮農」等を收む（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△新京より羅津・淸津へ京圖・北鮮線の案内として編まれたもの、寫眞と詳しい說明で拓けゆく東滿北鮮への旅心をそゝる（奉天市住吉町五、ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー、十五錢）

ルビークイン
甘美な吸口あたりは
ふくよかな
處女雪を滑る
若人のよろこび
RUBY QUEEN
10 CIGARETTES

全滿各學校代表を北支教育視察へ
殖民地教育の今後に對處し
教務部から廿名派遣

大使館教務部では治安全く恢復せる北支の邦人增加に伴ひこれが教育指導者の多數要求あることの必然的なるに鑑み且つこれら教育者が殖民地邦人教育に多年の經驗を有する滿洲教育界より充當せられるであらうとの見地から北支教育界の視察の重要性あるを痛感して先般より全滿洲の各學校教育者の北支教育視察團を計畫中の所今回準備完了して奉天朝日高女校長本多篤氏を團長として全滿各地から選んだ廿名の視察團を組織して十五日出發する事となつた、本視察團は十四日夕奉天萩町滿鐵倶樂部に集合十五日奉天出發、承德より古北口を經て北京に出で北支各地の現時の邦人及び中華人の教育狀態を視察して今後の動向に處せんとするものでその傍ら皇軍の慰問をも行ひ月末歸滿するが、其の人選は左記の如く全滿各地から適任者を愼重に選んだもので視察の結果は教育界より非常に期待されてゐる、一行廿名は次の如し

本多篤（奉天朝日高女校長）玉井靜一（奉天商業校長）川原清市（哈爾濱高女校長）服部與一（奉天二中教諭）原島省吾（新京商業教諭）原田英之輔（鞍山高女教諭）青木義雄（新京敷島高女教諭）小川謹太郎（安東高女教諭）小園誠吉（撫順中學校教諭）相原慧（山城鎭小學校長）平井身（奉天青年學校教諭）竹田一夫（遼陽小學校長）富樫常藏（安東朝日小學校長）小宮生計（阜新小學校訓導）森田貞一（新京八島小學校訓導）高橋九市（吉林小學校訓導）野村二郎（延吉小學校訓導）伊藤義一（牡丹江小學校訓導）稲崎亮太郎（齊々哈爾宮前小學校長）文谷佐助（哈爾濱桃山小學校訓導）

第七期候補生卒業式擧行

未來の滿洲國軍を背負つて立つべき第七期軍官軍需候補生の卒業式は四日午前十時から東大營の中央陸軍訓練處講堂に於て參謀司長王中將、國軍最高顧問倉林少將始め日滿將星多數臨席盛大に擧行された新候補生は中央陸軍訓練處所屬九十七名、興安軍官學校所屬廿一名、新京陸軍軍需學校所屬十名で、興安軍官學校、新京軍需學校各所屬の候補生は即日相前後して目的地に向つた、なほ卒業式に引續き中央陸軍訓練行所屬九十七名の入處式が行はれた

滿鐵辭令

（鐵道總局）新京支社鐵道課工務係主任　職員　山地英之助　建設局計畫課兼務を命ず（一月廿九日）

（奉天鐵道局）新京支社鐵道課工務係主任　職員　平野重武　奉天鐵道局工務課保線係長を命ず（一月二十九日）

中央通署調査の十二月末戸數

中央通署警務係の調査による同署管内十二月末日現在戸數は一萬二千二百五十五戸、人口は男四萬三千二百十二人女二萬一千七百五十二人總計六萬四千九百六十四人で民族別は左の通りである

▲戸口＝滿漢族三、三九七内地人八、二〇三朝鮮人五六一無國籍六六其他二八計一二、二五五

▲人口＝滿漢族男二二、二二四女五、二四〇内地人男一八、八六一女一五、一一三朝鮮人男一、八八七女一、二四七無國籍男一四二女一〇五其他男九八女四二

賭博ですつて服毒自殺

山東省生れ特別市大經路門牌二號火柴公司苦力頭劉國清（三八）は公司より苦力に仕拂ふ金二百七十圓を受取り賭博に費消支拂ひに窮した擧句自殺を圖り三日午後七時自宅に於て燐寸用の硫黃を嚥下苦悶中を妻女劉丁氏（二七）が發見直ちに市立醫院で治療を加へたが四日午後三時頃死亡、屆出により四道街司法係員が檢死した

"總動員"週間に呼應
全滿鐵員も參加
傷病兵慰問、合同体操擧行

滿鐵社員會では十一日の建國祭當日より一週間に亘り全國的に擧行される國民精神總動員强調週間に呼應し滿鐵魂に燃ゆる十二萬社員が參加し日本陸海軍病院同分院及び療養所入院中の傷病將兵負傷社員及び殉職社員の遺家族を慰問すること合同社員會體操擧行等を決定した

第四回幹事會

滿鐵社員會第四回幹事會は二十六日午前十時から大連社員會館で開催されるが同幹事會には次期幹事長候補推薦打合せ並に時局に關する重要問題が議せられるので各方面の注目をひいてゐる

萬壽の佳節をあすに
慶祝行事ひらく
今夕六時半より市民遊藝大會

六日萬壽の佳節を迎ふるに當り協和會主催のもとに例年の如く全滿に亘り諸種の慶祝行事を行ふことゝなつたが、國都新京では治外法權撤廢後最初の意義深き萬壽節のことゝて首都本部主催のもとに五、六の兩日に亘り三十五萬全市民を擧げて盛大な行事を擧行することゝなつた、先づ五日午後六時半及び六日午後一時よりの二日に亘り協和會館に於て新京交響樂團、合唱團、大同劇團の盛り澤山な慶祝市民遊藝大會があり、當日の六日には協和會各分會に於て慶祝式を實施し、正午より日滿軍人會館に於て左の次第に依り祝賀會を擧行することゝなつた

一、一同着席　二、開會　三、滿洲國々歌齊唱　四、式辭　五、祝辭　六、開宴　七、滿洲帝國皇帝陛下萬歲　八、閉會

尚同祝賀會費は五拾錢、申込受付場所は市公署庶務科、市公署祝町綜合派出所、協和會首都本部、五日正午締切であるが參加希望者は成るべく多數期日迄申出でられたいと

免許證、許可證　速かに書換へよ

民生部令によつて制定した日本帝國當該官署の發給せる醫師、齒科醫師、藥劑師、看護婦、助産士、藥品營業者及賣藥營業者の免許證或は許可證の書換は五月末日までにそれぐ所定の手續きをすることになつてゐるが、該當者は速かに所轄警察署に出頭詳細を聽取して遺漏なきやう願出られたいと

國防會館建築へ
有志の寄附殺到
茲にも見る銃後の赤誠

滿洲飛行協會、滿洲防空協會、國防婦人會、在郷軍新京聯合分會、國防婦人會の綜合事務所及び兵士ホームにあてる爲防空防護避難の模範的建築物として中央通西公園東南角に建築中の新京國防會館は總工費廿三萬圓の中八萬七千圓を郷軍、國防婦人會にて負擔してゐるが、國防婦人會では新京特殊銀行會社團體の五日會の好意援助を受けたが其の後時勢の推移に伴ひ最初の計畫より增築方を余儀なくされこの資金に全分會を擧げて調達中であるがこれに應じて左記市内有志者より自發的寄附申込が續々來り同會も銃後の赤誠の現れともいふべきであると感謝してゐる

▼貳千圓也　佐藤精一、岸本朗次郎▼壹千五百圓也　寶山百貨店、▼壹千圓也　金泰洋行、岩間商會、小松兼松、株式會社清水組▼五百圓也　秋田木材會社、新京共同木材會社、製氷會社、北原紙店、天野恒太郎、瀨下金、大二商會、瀧竹三郎、▼參百圓也　平木洋行、宇野常吉、泰信無盡會社、金融組合、三中井百貨店、▼貳百圓也　石崎廣治郎、赤木常磐、ミキゴールデス、新京製材所、取引所信託會社▼壹百圓也　本城德太郎、林金次、日東製粉、片桐菊次、赤羽一二、加藤洋行、沼田瀰一郎、高橋豐藏、彼末德雄、後藤愛、新井ヌイ、大信洋行、伊藤庄太郎、四戸友太郎、新京銀行、森野恒太郎、大島光子、明坂謙一、横濱正金銀行、三井物產支店、三宅牧四、穴澤喜壯次、西村里代、東洋拓殖會社、福田右一、淺井庄一郎、田中卓二、島名アイ、松原マル、無限製材合社、高岡組、福昌公司、三菱商事支店、瀧アイ、原田キミ、丸山ミツ、大林組▼五十圓也　林トヨ、五味武太郎、峯長春堂、村岡ユク、張司法部大臣夫人、堀川方子、乾滿子、佃竹二郎、宮崎ツヨ、加藤捨次郎、石川イノ、松田益太郎、吉田ハル▲三十圓也　松岡信子、廣本十七世、重國儀一▲十圓也　田代晋藏

スキー便り

北山のスキー便り＝積雪三寸、氣溫十八度、北山スキー場は舊正を利用したスキー客多く、また滿映の俳優等も加はり時ならぬ盛況を呈してスロープコンデイションは充分とは云へないが滑走は可能である

お粗末な市營住宅に
近く改善施す
住良い家にして貸與

特別市公署經營のアパート、住宅は建築當初の粗雜工事の爲現在既に使用不可能の狀態にあるもの多數あり、殊に舊國務院前永康莊の如きは一階地階の採光その他の設備が全く不完全非衛生極るので三階以上が常に滿員であるにも拘らず一階、地階は廢屋同樣殆んど居住者なき狀態にあり、四日鯉沼財務處長がこれ等市營アパート、住宅を調査の結果急速に改善を要するものとの結論を得近く相當の經費を投じ建物の大外科手術を施し健康な住心地よい住宅に生れ變らせ一般市民に貸與することとなつた

文武共に充實へ
校報を發行、柔劍道も猛練習
張り切る青年學校

新京青年學校では今次事變に依る青年學校の使命益々重要性を加へ今や義務制斷行の機來つたに應じて内容の充實整備に努め、生徒出席に關しては雇主の理解を求め生徒の自覺を促す爲に三十日より五日までを出席督勵週間として全敎員總出動で出席方勸誘に努めた結果成績良好で續々出席生徒の數が增して此の調子で行くと在籍生徒の七割までが出席するものに到ると見られてゐる、しかるに就業時間多忙の爲不本意乍らも缺席する者が相當の數にのぼつてゐることに鑑み、一種の通信教育を行ふと共に生徒の文藻をたかめる爲に校報を發行することの有意義なるを認め今後月に數回の不定期刊行の小冊子を發行することに決定、其の第一號を來る十一日紀元の佳節に發行することとして全生徒より新校舍移轉、學校始の分列式、新年に當りて、時局に對する感想等の文を募集方發表した、一方體育獎勵として柔劍道銃劍術の猛練習を寒稽古に引續いて一日より毎日午後七時より九時まで室町小學校で行つてゐるが時もよし四平街青年學校より對抗試合の挑戰が來たので外地學校との對抗はこれが最初のことゝて生徒一同素晴しい意氣込で來る十三日午後二時より同校で四平街よりの遠征軍を邀擊することゝ決定して今や國都青年學校は文武共に充實した内容を見せて非常時局に對應すべく歩調を高めることゝなつた

首都警察廳の萬壽節慶祝式

六日の萬壽節に首都警察廳では午前九時半より本廳講堂に於て慶祝式を擧行する

總局辭令

【奉天國通】總局參事　高橋啓藏　副參事　清水長策　願に依り本職を免ず（各通）

伊澤新理事赴任

滿鐵理事に就任した前滿鐵東京支社長伊澤道雄氏は十日東京發海路十四日大連上陸赴任することに決定

山口支社長赴奉

滿鐵新京支社長山口十助氏は鐵道總局と事務連絡のため五日午前零時列車で奉天に向つた六日歸京豫定

平生日鐵會長

【大連國通】北京に赴く日鐵會長平生三郎氏は前文相秘書官岩井尊人氏を伴ひ元内務次官湯澤三千男氏とゝもに四日午後三時半周水子着旅客機で來連、ヤマトホテルに一泊五日飛行機で北支に赴く豫定

松岡總裁東京發

【大連國通】東上中の松岡滿鐵總裁は五日東京出發十日午後歸連の豫定

平島理事來社

滿鐵理事平島敏夫氏は新任挨拶のため四日午後來社

全滿記者大會（午後）

四日軍人會館に於て開催された第二回全滿記者聯盟大會は午前の會議に引續き午後一時より再開、高柳座長の再開の辭に次ぎ時局講演に入り先づ東條參謀長登壇

事變勃發以來諸君が全滿記者聯盟を組織され銃後國防事業の指導に或は第一線皇軍の報道に盡瘁され、殊に名譽の戰死を遂げられた國通記者鈴木二郎君の英靈に對しては其偉大なる功績に對し感服措く能はざると共に深く弔意を表する次第である、又察哈爾作戰に從軍した中村敏、宮澤貞男兩君の國通記者の多大なる功績に對しては茲に更めて感謝の意を表するものである

と述べ、さらに語を次いで

本聯盟が今回の對支新聲明に基き今後に處すべき第二段の決議をなされたことは誠に機宜に適したことである、今次事變の根本的解決のためには如何なる困難に遭遇するも將又如何に長期の抗戰を繼續するも克く之を克服し眞に日滿兩國一體となり容共抗日勢力の徹底的撲滅を策する如く輿論を指導さるゝと共に滿洲建國の本義を再認識し之が建設を促進し以て東亞安定の基たらしむる根本國策の具現に就く格段の努力を希望する次第である

とて報道界の積極的活動を要望するところあつた、次ぎに代谷駐滿海軍部參謀長登壇、大陸政策と海洋政策の不可分性並に東洋諸國即ち佛領印度シャム、印度等の東洋諸國に使節を派遣し日本の正當なる行爲と東洋の情勢について正確なる認識を與へることの極めて緊要事なるを指摘せる講演を試みた、最後に星野總務長官登壇、支那事變の滿洲國に及ぼせる影響並に反映について政務長官としての僞らざる體驗を吐露し聽者に多大の感銘を與へた

すなはち支那事變は滿洲國にとつて一大國難であつたしかるにその政治的現象として現れた結果は

第一　この事變によつて滿洲國民に日本の眞の力が如何に强大であるかといふことが徹底的に認識された

第二　經濟的現象としては昨年度における滿洲經濟開發に必要とされた資金總額四億五千萬圓の中四割は國内において調達され、六割は日本からの資金流入によつて豫定通りの開發事業の促進を見た

このことは事變によつて日本の對滿資金援助は微動だもしてゐないことを表示したと共に滿洲國がその四割を自給し得たといふ點において滿洲國の經濟力における底力と將來性を明示したものである、要するに事變六ケ月の經過から見て我々は「難局には遭遇したがその試金石は見事に克服し得た」といふ自信をかち得たのである、然し吾等は更に今後は日本を中心とする强靱なるブロックの結成に邁進せねばならない、而してこのブロックの中にあつて滿洲國の地位をより高き地位に進ましむることに努力せねばならない

と論じ、更に經濟的に遲れたこの國の現段階に立つて新しい文化國を樹立することとの雜事業の達成には言論界の指導援助を要望すると共に諸政策に對する正當なる民意の反映が紙面に現はれることを切望してやまない

と結び、滿場の拍手裡に降壇かくて東條、代谷陸海參謀長並に星野總務長官の意義深き時局講演を終了した【寫眞は張總理官邸における晩餐會】

地球と惑星衝突
一瞬危ふく免かる

【ヨハネスブルグ【南阿】三日發國通】地球がもう少しのところで他の星と衝突せんとしたとの驚くべき報告が南阿聯邦天文臺のウッド博士から發表されて大センセイションを惹起してゐる、無名の一小惑星が地球に向つて突進中であることを最初に發見したのはドイツ人天文學者のライムート博士で、同博士がこれを發見したのは昨年の十月廿八日夜である、此報告に接した南阿聯邦天文臺では全職員を總動員してこの惑星の運行を監視してゐたが、この星は一秒約廿哩の速度で地球に突進し、十月卅日地球の前方九十萬哩の行手を横切つて宇宙の彼方へ消去つた、地球の運行速度一秒十八哩として兩者の速力から計算すると僅か五時間半の相違で地球は辛くもその星との衝突を免れたわけである

ウッド博士は

天文觀測が開始されて以來地球が今度ほど他の星に接近したことはない、九十萬哩といつても宇宙の廣大さからいへば地球とその星とは殆んどすれ〴〵となつたといつてよからう

と語つてゐる

丹下代議士急逝

【名古屋國通】政友會代議士丹下茂十郎氏は急性肺炎を發し四日午前九時逝去した、享年五十九

ビユーローの厚地副主任舊正に二日續けて休んでその次の日「今日は大いに仕事をするぞ」と張切つて御出勤▼さて机上に山積した書類を前にやをら手に付けやうとすると幸か不幸か來客が次から次と訪れて何も出來なかつた▼どうも其の方が都合良かつたらしくまだ退勤まですこし時間があつたがもう仕事は手に付けず新聞を眺めながら「ホツ、新しい喫茶店が出來たな一度行く必要が有るね」▼傍で聞いた所員「又始つたぞ得意の奴が」とつぶやいてゐた何でも喫茶店や食道樂の新京の地盤開拓は御手のもので新京の地理を開くのに何料理店の前とか何カフエーの横を入つてとかと言ふ方がわかりが早いさうな

天氣と氣溫

けふの天氣　南の風晴時々曇
日の出　前七時五三分
日の入　後五時五三分
きのふの氣溫　最高零下二度六　最低零下[illegible]度

義人長七郎

（百五十四）

中川雨之助 作　竹枝一郎 畫

颶風一過（一）

お萍は返辭をしません。泣いてゐるのです。シクシクと忍びやかな泣き聲が、袂の下を漏れて來ます。

「あツ、人が來る。[illegible]んだぜ」

「兄さん」

「え」

振り向いた兄の手へ、若干かの銀を握らせます。

「これ、少しだけれど……」

「すまねえ。有難うよ」

近づく人の氣配に驚かされて、仙之助の姿は、闇の中へ。

お萍も、家へ入つてしまひました。

「聞いたか。いまの話……」

「うむ、確かに聞いた。仙之助の奴なにを持つて來やがつたかな」

「さうさなあ、長七郎殿の喜ぶもの、といつて、書付のやうな物を渡したが、まさか御墨付ぢやなからう」

「さうで無いとも限らないぜ」

「だつて、仙之助風情の手に、そんな物の渡る筈はない……」

それから先は低い聲で、ボシヤボシヤと、なにを相談するのか分りません。

武士は武士らしいが、この兩人は、何者とも分りません。

やがて、闇の中へその姿は消えました。

話しかはつて淺草馬道の南京寅は、この日、長七郎、英之助兩人のため、踏んだり蹴つたり散々な目に遭つた、その揚句、

「御行の松の隱れ家は、實は御糸のお銀の、巣窟で」と、泥を吐きました。

驚いた長七郎。

「そのお銀を出せ」といふと。

「さつき逃げましたが、何處へ行つたか、分りません」といふやうな話。

足摺して口惜がつたが、追付きません。

兎に角、お銀が南京寅の隱へ寄りつくことを知つただけでも、屈竟の手がかりです。

二人はとりあへず、八軒長屋へ歸りました。

もう、かれこれ六ツ半で、世間はスッカリ夜になつてゐます。それだのに、家はまつ暗で、香島の姿は見えません。

戸口は、只だ釘を差込んだだけになつてゐます。遠くへ行つたものとは思はれません。

英之助は、戸口をまたいで、

「おい、香島々々」と呼んでみましたが、返辭はありません。

手さぐりで行燈をともして、あたりを見ると、火鉢には火の氣もなく、夕飯の支度もまだできてゐない。二人は、不安の眼を見合せました。

「隣のおばさん、妹を知りませんか」と英之助は垣越しに訪ねました。

すると、隣のおばさんなる者の聲で、

「まあ、默つておでましになつたので、知りませんよ」

「いつ頃出かけたのでせう」

「さうですねえ。もう餘程前で、むツ少し前だつたかと思ひますよ」

「七ツ頃。さうですか。どうも有難う」

七ツから、約一刻半を經過してゐます。そんなに長い間、家を空にしたことは滅多にありません。

英之助は、次第に不安を深めて來ました。

長七郎は、先づお銀を疑はずに居られなかつたのです。あのドサクサ紛れに、南京寅の家から、突然姿を晦ました彼女が、香島に對して、何か恐い企てをしたのではないかと、不圖考へたのでした。

といふのは、武家へ呼出し狀を持たせて寄越したくらゐだから、お銀は確かに之の家を知つてゐる筈だ。